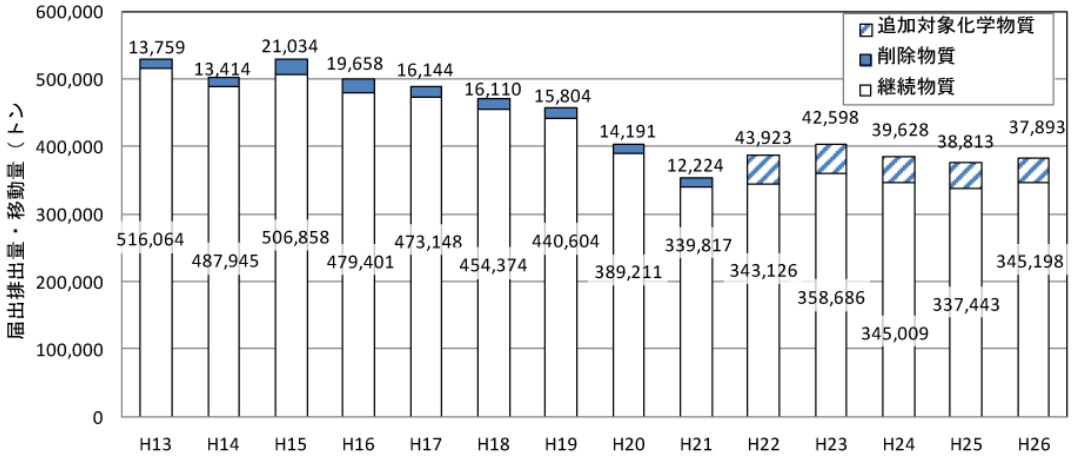
付属資料 2

排出量削減傾向の分析について（景気動向等の考慮）

1. 背景と目的

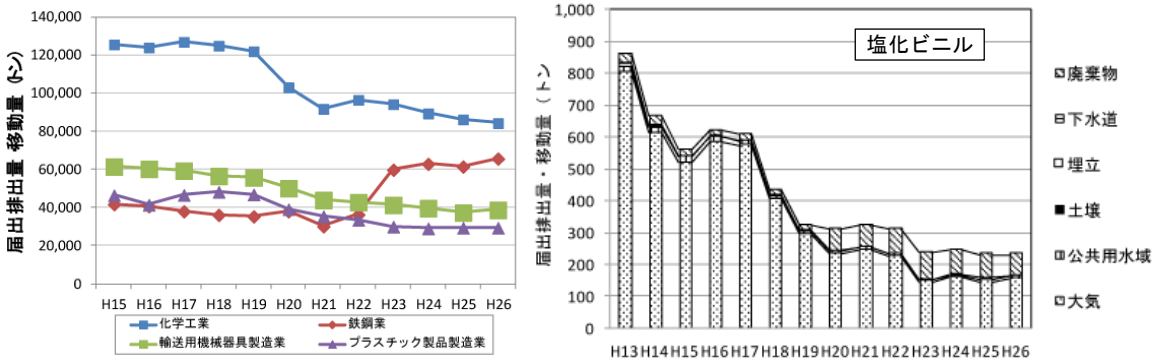
○ 環境省及び経済産業省は、毎年 3 月に PRTR データの集計結果等をホームページで公開している[1]。そのうち、事業者から届出のあった排出量及び移動量について、前年度までの集計結果と比較した結果を図表 1 のように整理している。



図表 1　届出排出量・移動量の経年変化

○ 図表 2 には、業種別及び物質別の経年変化を示す。排出量は減少傾向にあるが、その要因が景気動向によるものか、事業者による削減努力等の効果かは判断できない。

○ このため、景気動向等の要因を排除し、事業者による削減努力等の効果が現れているかを検証するため、定量的なデータを用いた分析を試みた。



図表 2　業種別（左図）及び物質別（右図）の排出量・移動量の経年変化の一例

[1] 例えば、平成 27 年度は次のとおり。平成 26 年度 PRTR データの概要等について （化学物質の排出量・移動量の集計結果等）（平成 28 年 3 月 4 日公開）http://www.env.go.jp/press/102186.html

2. 排出量削減傾向を分析するための方法

本分析では、

○ 効果を見る際の【切り口】（業種別／物質別／事業所別）

○ 景気動向の要因を考慮するための【活動量】（製造品出荷額／出荷量／取扱量等）

の 2 つの組み合わせが分析のポイントになる。

【切り口】として「物質別」又は「事業所別」に分析すれば細かな考察を行うことができるが、それに応じた【活動量】の公表データが限定される。

一方、【切り口】として「業種別」に分析すれば、【活動量】の公表データとしては製造品出荷額（工業統計調査）等の様々なデータを利用できるが、「物質別」に考察することは難しくなる。

活動量の公表データに着目して整理すると以下のとおりと考えられる。

図表 3 公表されている【活動量】データ

活動量	考察	備考
①化審法の製造輸入数量(≒出荷量)	事業者ごとに分析できるほどの分解能はなく、また、公開されている物質は限定的。	
②事業所別取扱量	右データはアンケート調査に基づいており業種によって回答率にバラツキがある	平成 12～22 年度の結果が推計されている[2]
③製造品出荷額	原料コストの変化や他の製品へのシフト等の影響を排除できない	
④メッシュ別製造品出荷額	1 メッシュ(3 次メッシュ)あたりに 1 事業者しか存在しない場合は、その事業者からの製造品出荷額は公開されていない	
⑤業種・事業所を限定し、事業所別の活動量を算出	分析可能な業種・事業所、物質は限定的であり、化管法全体の施行状況の分析にはなじまない	いくつかの研究報告[3,4]がある

以上のように、いずれの方法も限定的であるが、今回、①の方法による分析を試みた。

[2] 平成 12 年度～平成 22 年度 PRTR 対象物質の取扱い等に関する調査報告書（NITE）、http://www.nite.go.jp/chem/prtr/other_prtr.html（公表は H12fy～H21fy まで）

[3] 環境省（2012）有害金属の環境排出量に係る PRTR データの分析と排出インベントリへの活用の検討、平成 23 年度水銀等の残留性物質の排出及び長距離移動特性の検討に関する調査・研究業務報告書（第 7 章）

[4] 小口正弘(2012)有害金属の環境排出量に係る PRTR データの分析と排出インベントリへの活用の検討、水銀など有害金属の循環利用における適正管理に関する研究（H23fy～H25fy）（K113001）

3. 化審法の製造輸入数量を活動量とした分析

3.1. 方法

3.1.1. 対象期間・対象物質

化管法による排出量抑制が積極的に進められたと考えられる立法直後の時期に着目し、裾切り閾値 1 トンで届出られた初年度（平成 15 年度（排出年））から、物質見直しが行われた直前の平成 21 年度（排出年）までの計 7 年を対象期間とした。

また、対象物質は、上記の期間における化管法の第一種指定化学物質（354 物質）のうち、平成 15 年度～21 年度で 2 年以上にわたって、旧化審法において製造数量及び輸入数量を合計した数量が公表されていた物質[5]（81 物質（＝全体の 4 分の 1））を対象とした。

さらに、分析結果の精度を担保するため、

（1）平成 15～21 年度のうち考察可能な年度が 4 年以上あること

（2）製造輸入量に異常な乱高下がないこと

を条件として分析対象物質を絞った。

最終的に各排出先媒体別に採用した物質数とそれが全体に占める割合を、物質数と排出量の観点から図表 4 にまとめた。

図表 4　分析対象とした物質数又は排出量の全体に占める割合

集計項目	分析対象とした物質数				分析対象とした物質の排出量（kg）（H15fy～H21fy の合計）			
	大気	水域	土壌	下水移動	大気	水域	土壌	下水移動
①分析対象物質	51	43	2	35	2.4.E+08	6.6.E+06	3.5.E+02	5.1.E+06
②全 PRTR 物質※1	236	221	44	188	1.5.E+09	7.3.E+07	2.1.E+06	1.5.E+07
①/②	21.6%	19.5%	4.5%	18.6%	16.2%	9.0%	0.02%	33.6%

※1：各媒体への排出量がゼロの物質はカウントしていないため、全物質数は 354 物質ではない。

3.1.2. 分析対象とした排出量＆移動量の項目

○排出量：大気、水域、土壌

○移動量：下水

3.1.3. 採用した活動量

旧化審法に基づいて届出・公表されていた第一種監視化学物質、第二種監視化学物質（指定化学物質）、第三種監視化学物質の製造輸入数量を利用。

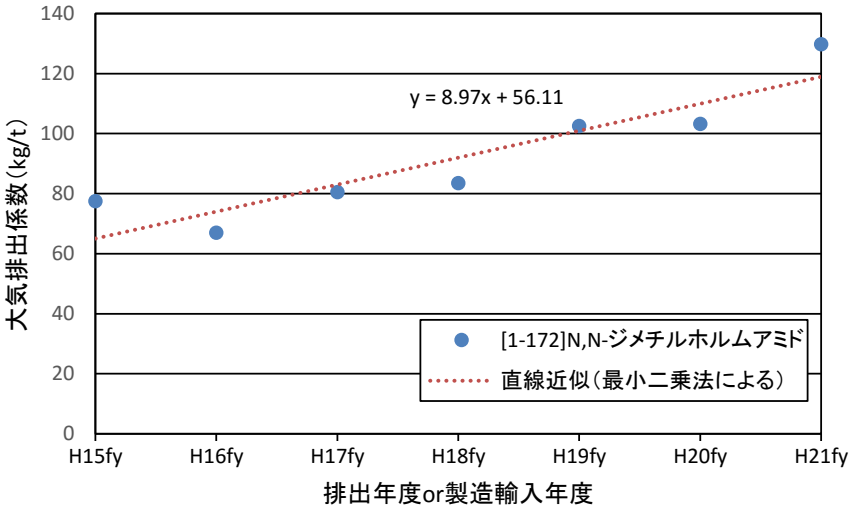
※ 実際の国内流通量は製造輸入数量よりも小さな値となる可能性があるが、輸出量が明らかでなく、製造輸入数量から除外できなかったため、データの解釈には留意が必要。

[5] 具体的には、指定化学物質（～H14 年度（届出実績））、第一種／第二種／第三種監視化学物質（～平成 21 年度（届出実績））。

3.1.4. 分析方法

物質ごとに、「届出排出量」又は「届出移動量」を「製造輸入数量」で除した値（以後、「原単位」と呼ぶ。）の経年変化に基づいて、そのトレンド（最小二乗法に基づいて導出する直線の傾き）から事業者による削減努力等の効果を分析した。なお、前述のとおり、「排出量÷製造輸入数量」の経年変化をきちんと追えるようにするため、分析はさらに経年変化のプロットが 4 個以上得られる物質に限定した。

分析例として、N,N-ジメチルホルムアミド（大気排出量）の例を図表 5 に示す。



図表 5　原単位のトレンド（N,N-ジメチルホルムアミドの例）

3.2. 結果・考察

3.2.1. 全体的な傾向

図表 6 に示すとおり、排出量・移動量共に、経年的に原単位が増加している物質も、減少している物質も見られたが、全体的には減少している物質の方が多かった。

図表 6　原単位の推移（傾きの大きさで表現）

増減傾向	傾きの大きさ	大気排出	水域排出	土壌排出	下水移動	トレンド
増加	傾き≧5	2	0	0	0	
	1≦傾き＜5	2	0	0	0	
	0.5≦傾き＜1	0	0	0	0	
	0.05≦傾き＜0.5	2	5	0	0	
	0≦傾き＜0.05	12	8	2	10	
減少	−0.05≦傾き＜0	13	18	0	18	
	−0.5≦傾き＜−0.05	7	5	0	3	
	−1≦傾き＜−0.5	3	4	0	1	
	−5≦傾き＜−1	4	2	0	3	
	傾き＜−5	6	1	0	0	

＜参考＞

大気排出及び水域排出に係る原単位が、増加または横ばいであった物質について、平成 26 年度まで期間を拡大して、分析を行った。

なお、改正化審法の施行により、一般化学物質とされた物質については、得られる製造輸入数量のデータが制限されている。今回は、優先化学物質に指定された物質など、継続して製造輸入数量が得られた物質に限定して分析を行った。

大気排出に係る原単位（大気届出排出量÷製造輸入数量）の傾向を図表 7 に、水域排出に係る原単位（水域届出排出量÷製造輸入数量）の傾向を図表 8 に示す。

●大気の分析結果：

- N，N－ジメチルホルムアミドとクロロベンゼンについて、平成 14 年度～平成 21 年度における分析にに比べて傾きが緩くなったものの、引き続き 1 以上の傾きが見られた（但し、クロロベンゼンは事業所の合併に伴い排出量算出方法が変更されている。）。
- ２－ジクロロプロパンが、平成 14 年度～平成 21 年度では増加傾向であったものの、平成 26 年度まで期間を拡大すると減少傾向となっていた。

●水質の分析結果：

- 水質については、どの物質もほぼ横ばいの傾向となっていた。

図表 7　大気排出に係る原単位の傾向

PRTR 番号	物質名称	傾き（大気排出の原単位）		化審法における指定状況等
		H14～H21	H14～H26	
232	N，N－ジメチルホルムアミド	9.0	1.9	優先評価
125	クロロベンゼン	6.5	1.5	優先評価（H25fy～）
337	4－ビニル－1－シクロヘキセン	2.6	−0.25	一般
178	1，2－ジクロロプロパン	2.4	−1.3	優先評価
75	カドミウム及びその化合物	0.24	－	一般（硝酸カドミウムとして）
348	メタ－フェニレンジアミン	0.092	－	一般
179	1，3－ジクロロプロペン（別名D－D）	0.045	0.031	優先評価
333	ヒドラジン	0.024	−0.021	優先評価
203	ジフェニルアミン	0.023	0.0053	一般
314	パラ－ニトロクロロベンゼン	0.014	−0.0018	優先評価
320	ノニルフェノール	0.0073	0.0029	一般（混合物('モノアルキル（C＝3～9）フェノール)として）
－	N－（2－アミノエチル）－1，2－エタンジアミン（別名ジエチレントリアミン）	0.0053	－	未確認（PRTR 指定から除外）
255	デカブロモジフェニルエーテル	0.0044	－	一般
283	2，4，6－トリクロロ－1，3，5－トリアジン	0.0024	－	一般
37	4，4'－イソプロピリデンジフェノール（別名ビスフェノールA）	0.0009	0.00074	優先評価
328	ビス（N，N－ジメチルジチオカルバミン酸）亜鉛（別名ジラム）	0.00055	－	一般
245	チオ尿素	0.00048	−0.00008	優先評価
301	2，4－トルエンジアミン	0.00046	0.00014	一般
42	2－イミダゾリジンチオン	−0.00073	－	一般
341	ピペラジン	−0.0013	0.027	一般
16	2，2'－アゾビスイソブチロニトリル	−0.0026	0.00076	一般
89	オルト－クロロアニリン	−0.0027	－	一般
79	2，6－キシレノール	−0.0047	－	一般
351	1，3－ブタジエン	−0.013	−0.014	優先評価

* 一般化学物質について、「X」（非公開）が含まれる物質は、H23～H26 における傾きの推計から除外
* 一般化学物質について、「1000 未満」や「10000」以上（トン数帯の刻みが 10000 トン単位になる）場合は、誤差が大きいと予測されたため、H23～H26 における傾きの推計から除外

図表 8　水域排出に係る原単位の傾向

PRTR番号	物質名称	傾き（水域排出の原単位）		化審法における指定状況等
		H14～H21	H14～H26	
348	メターフェニレンジアミン	0.5	0.14	一般
－	N－（2－アミノエチル）－1，2－エタンジアミン（別名ジエチレントリアミン）	0.44	－	未確認（PRTR 指定から除外されたため）
341	ピペラジン	0.16	−0.56	一般
255	デカブロモジフェニルエーテル	0.11	－	一般
75	カドミウム及びその化合物	0.08	－	一般（硝酸カドミウムとして）
386	ブロモメタン（別名臭化メチル）	0.033	0.059	優先評価
201	2，4－ジニトロフェノール	0.028	－	一般
178	1，2－ジクロロプロパン	0.025	0.0042	優先評価
24	メターアミノフェノール	0.0024	－	一般
283	2，4，6－トリクロロ－1，3，5－トリアジン	0.0019	－	一般
128	クロロメタン（別名塩化メチル）	0.00032	−0.0013	優先評価
157	1，2－ジクロロエタン	0.00018	−0.00032	優先評価
16	2，2’－アゾビスイソブチロニトリル	0.000044	−0.00016	一般
291	1，3，5－トリス（2，3－エポキシプロピル）－1，3，5－トリアジン－2，4，6（1H，3H，5H）－トリオン	−0.0000016	0.00025	一般
351	1，3－ブタジエン	−0.00023	−0.00026	優先評価
320	ノニルフェノール	−0.00032	−0.00022	一般（混合物(’モノアルキル（C＝3～9）フェノール)として）
29	1－アリルオキシ－2，3－エポキシプロパン	−0.00041	－	一般
37	4，4’－イソプロピリデンジフェノール（別名ビスフェノールA）	−0.00061	−0.0002	優先評価
181	パラージクロロベンゼン	−0.00072	0.0017	優先評価
94	クロロエチレン（別名塩化ビニル）	−0.00093	−0.00054	優先評価（～H26fy）
79	2，6－キシレノール	−0.0014	－	一般
109	オルトークロロトルエン	−0.0017	－	一般
337	4－ビニル－1－シクロヘキセン	−0.0046	－	一般

* 一般化学物質について、「X」（非公開）が含まれる物質は、H23～H26 における傾きの推計から除外
* 一般化学物質について、「1000 未満」や「10000」以上（トン数帯の刻みが 10000 トン単位になる）場合は、誤差が大きいと予測されたため、H23～H26 における傾きの推計から除外

3.2.2. 用途別の傾向分析

大気・水域原単位の増加・減少傾向にある上位 5 物質の用途を図表 9 にまとめた。

オレンジ色の物質（主な用途が合成原料用途）、青色の物質（溶剤等用途）、ピンク色の物質（合成原料と溶剤の両用途）で一般用途をグルーピングしたが、それ以上の傾向は見られなかった。なお、原単位の小さい用途から大きい用途まで汎用的に使われている物質もあるため、考察結果の解釈には留意が必要である。

図表 9　大気原単位・水域原単位の増加／減少が顕著な上位 5 物質の一般用途

※＜＞内は旧 PRTR 番号及び物質名称を表示

傾向	順位	大気原単位	水域原単位
増加傾向	第 1 位	溶剤（合成繊維、合成皮革、医薬品、色素用）、試薬（ホルミル化剤）、ガス吸収剤 ＜旧 PRTRNo.172　N,N-ジメチルホルムアミド＞	合成原料（アゾ染料、白髪染め）、その他（顕色剤） ＜旧 PRTRNo.264　メターフェニレンジアミン＞
	第 2 位	合成樹脂原料（ポリ塩化ビニリデン（食品包装用フィルム）） ＜旧 PRTRNo.93　クロロベンゼン＞	加工剤（繊維、紙）、合成原料（キレート剤、接着剤、農薬） ＜旧 PRTRNo.17　N-（2-アミノエチル）-1,2-エタンジアミン（別名ジエチレントリアミン）＞
	第 3 位	合成原料（難燃剤、塗料） ＜旧 PRTRNo.255　4-ビニル-1-シクロヘキセン＞	触媒（ウレタン用）、合成原料、試薬（アンチモン・ビスマス・金の検出試薬） ＜旧 PRTRNo.258　ピペラジン＞
	第 4 位	農薬（殺虫剤）、溶剤（合成樹脂用）、くん蒸剤 ＜旧 PRTRNo.135　1,2-ジクロロプロパン＞	難燃剤（ポリエチレン・ABS 樹脂・ポリスチレン・ポリエステル樹脂用） ＜旧 PRTRNo.197　デカブロモジフェニルエーテル＞
	第 5 位	顔料、電池、合金 ＜旧 PRTRNo.60　カドミウム及びその化合物＞	顔料、電池、合金 ＜旧 PRTRNo.60　カドミウム及びその化合物＞
減少傾向	第 5 位	洗浄剤（金属脱脂）、溶剤(重合用)、エアゾール噴射剤、インキ成分、ペイント剥離剤 ＜旧　PRTRNo.145　ジクロロメタン（別名塩化メチレン）＞	溶剤（合成皮革、塗料、合成反応用）、分散剤 ＜旧 PRTRNo.113　1，4－ジオキサン＞
	第 4 位	溶剤（合成皮革、塗料、合成反応用）、分散剤 ＜旧 PRTRNo.113　1,4-ジオキサン＞	合成原料（タイヤコード接着剤、殺虫剤、殺菌剤） ＜旧 PRTRNo.256　2－ビニルピリジン＞
	第 3 位	溶剤（ビスコース人絹、セロハン）、合成原料（農薬、医薬品）、加硫促進剤、その他（浮遊選鉱剤、ゴム製造用添加剤） ＜旧 PRTRNo.241　二硫化炭素＞	溶剤（合成繊維、合成皮革、医薬品、色素用）、試薬（ホルミル化剤）、ガス吸収剤 ＜旧 PRTRNo.172　N，N－ジメチルホルムアミド＞
	第 2 位	合成原料（シリコーン樹脂、ブチルゴム）、溶剤(医薬品製造用、農薬製造用)、発泡剤（発泡ポリスチレン用） ＜旧 PRTRNo.96　クロロメタン（別名塩化メチル）＞	合成原料（染料、香料、医薬品、農薬） ＜旧 PRTRNo.93　クロロベンゼン＞
	第 1 位	合成原料、その他（食品・土壌くん蒸剤） ＜旧　PRTRNo.288　ブロモメタン（別名臭化メチル）＞	医薬品原料（チオウラシル、メチオニン等）、農薬（発芽ホルモン）、加工剤（繊維・紙・樹脂用） ＜旧 PRTRNo.181　チオ尿素＞

【凡例】

青：溶剤・農薬等の原単位が比較的高いと思われる用途

橙色：合成原料等の原単位が比較的小さいと思われる用途

緑色：難燃剤・安定剤等の添加剤用途

桃色：合成原料と溶剤の両方が入り交じる用途

その他：明確に色分けができなかった用途

3.2.3. 他法令に基づく規制影響の分析

【有害大気汚染物質の原単位推移】

分析対象物質（51 物質）に占める有害大気汚染物質の割合は約 8 割であった。そのうち、優先取組物質の指定を受けている物質に着目すると、原単位は横ばい又は減少傾向にあった。

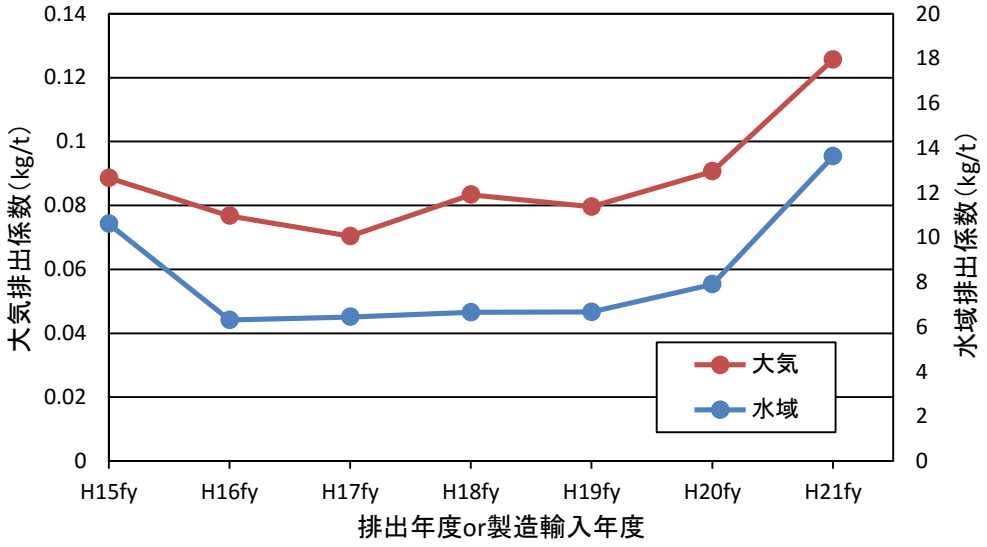
51 物質中で唯一大気環境基準値が設定されていたジクロロメタン（別名塩化メチレン）＜旧 PRTRNo.145＞の原単位も減少傾向にあった。

【水質環境基準設定物質の原単位推移】

分析対象物質（43 物質）のうち水質環境基準値が設定されている物質は 6 物質であり、1,2-ジクロロエタン＜旧 PRTRNo.116＞の原単位の傾向はほぼ横ばいではあるが、減少傾向にはなかった。また、ノニルフェノール＜旧 PRTRNo.242＞も原単位の傾向も同様（ほぼ横ばい）であった。残りの 4 物質は原単位が減少傾向にあった。

3.2.4. 個別物質の分析

原単位の推移が下に凸を示した N-(2-アミノエチル)-1,2-エタンジアミン（別名ジエチレントリアミン）＜旧 PRTRNo.17＞（→参考 5 並替 No.448、図表 10）について分析を行った。



図表 10　N-(2-アミノエチル)-1,2-エタンジアミン（別名ジエチレントリアミン）の大気原単位・水域原単位の推移

当該物質の経年排出量・移動量、事業所別の大気排出量・水域排出量の経年変化を図表 11 図表 13 にまとめた。当該物質の大気排出・水域排出はほぼ 1 事業所が大半を占めており、当該事業所の排出量が製造輸入量の減少のトレンドに比べると減少割合が鈍い（又はほとんど減少していない）ことが原因であることが推察された。

図表 11　N-(2-アミノエチル)-1,2-エタンジアミンの経年排出量・移動量

排出年度	大気排出量(kg)	水域排出量(kg)	土壌排出量(kg)	下水道移動量(kg)
H15fy	918.6	110039	0	35.6
H16fy	827.9	68066	0	86.2
H17fy	797.5	73059	0	112.3
H18fy	1091.4	87045	0	68.0
H19fy	1074.8	90036	0	74.2
H20fy	963.5	84006	0	67.2
H21fy	783.8	85008	0	33.8

図表 12　N-(2-アミノエチル)-1,2-エタンジアミンの大気排出量（排出年度別・事業所別）

事業所名	大気排出量(kg)						
	H15fy	H16fy	H17fy	H18fy	H19fy	H20fy	H21fy
事業所1					0.1	0	0.1
事業所2	250	15					
事業所3	0	0	0	110	140	84	76
事業所4	0	0	0	0	0	0	0.5
事業所5	1	1	1	2			
事業所6	11	10	11	11	0	11	11
事業所7		5.8	5.9	6.3			
事業所8							2
事業所9	1.1	1	1	0.9	0.8	0.6	0.6
事業所10	0.3	0.3	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4
事業所11	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0	
事業所12	0.5	0.3	0.3	0.3	0.2	0.2	0.2
事業所13	0	0	0	0	0.1	0	0
事業所14	26	28	29	27	23	13	0
事業所15	3.5	2.8	3.1	3	1.9	1.8	1.8
事業所16	2	2.3	2.6	2.8	1.7	1.6	1.5
事業所17	0.3	0.3	0.2	0.2	0.3	0.2	
事業所18	46	59	39	65	0		
事業所19	1	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.3
事業所20		3.8	4	4	4.1	4.1	4.1
事業所21	570	690	690	840	840	840	680
事業所22			1.8	2.2	0		
事業所23	5.7	5.7	5.6	4.7	5.1	1.3	1.7
事業所24	0	0	0	0	0	1.6	1.6
事業所25		0	0	0	0	0.3	
事業所26	0		0	9	53	1	0
事業所27		0			0.5		0

図表 13　N-(2-アミノエチル)-1,2-エタンジアミンの水域排出量（排出年度別・事業所別）

事業所名	水域排出量(kg)						
	H15fy	H16fy	H17fy	H18fy	H19fy	H20fy	H21fy
事業所 A	0	4	0.5	0.6	0.6	0.6	0.2
事業所 B	1.3	1.6	2.2	1.9	2.3	5.1	7.3
事業所 C	0.6	0.6	0.6	0.7			0.6
事業所 D	13						
事業所 E	0.3	0.4	0.4	0.3	0.3	0.2	0
事業所 F		9	1.9				
事業所 G	110000	68000	73000	87000	90000	84000	85000
事業所 H	3.3	4	3.3				
事業所 I	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1
事業所 J	20	46	50	41	33		

なお、上記の他にも、図表 14 に示す物質について、製造輸入数量と原単位が逆トレンド（逆相関）の関係にある物質が散見される。

したがって、これらの物質の排出量も、製造輸入量の増減傾向と比べるとほぼ横ばいで推移していることが考えられ、排出量の算出方法に何らかの不備がある可能性や、その他何らかの要因がある可能性がある。

図表 14　原単位と製造輸入量が逆トレンドになっている物質の例

項目	原単位と製造輸入量が逆トレンドになっている物質（並替 No で表示）
大気排出（参考1参照）	53、141、442、1396、1513、2312
水域排出（参考2参照）	17、141、422、446、678、1119、1396、2321

3.2.5. その他

○ 大気／水域原単位は減少しているが、廃棄物の原単位が増加している物質がある。

- 排出量を削減した結果が廃棄物の増加となっている可能性があるが、これ以上の確認は困難である。
- 具体的には、参考 5 に示す＜並替 No.63＞N,N-ジメチルホルムアミド、＜No.423＞ジクロロメタン（別名塩化メチレン）、＜並替 No.628＞1,2-ジクロロエタン、＜並替 No.1049＞ヒドラジンである。

○ 大気原単位は減少しているが水域原単位が増加している物質がある。

- 水域排出量を削減するための対策が行われていない可能性等が考えられるが、これ以上の確認は困難である。
- 具体的には、参考 5 に示す＜並替 No.144＞デカブロモジフェニルエーテルである。

4. まとめと考察

原単位が増加傾向にある物質も、減少傾向にある物質も見られたが、全体的には原単位が減少している物質の方が多かった。

全体的な傾向としては上記のとおりだが、原単位が増加傾向にある物質も見られることから、引き続き、このような物質の特徴（用途等）を可能な限り分析すべきと考えられる。

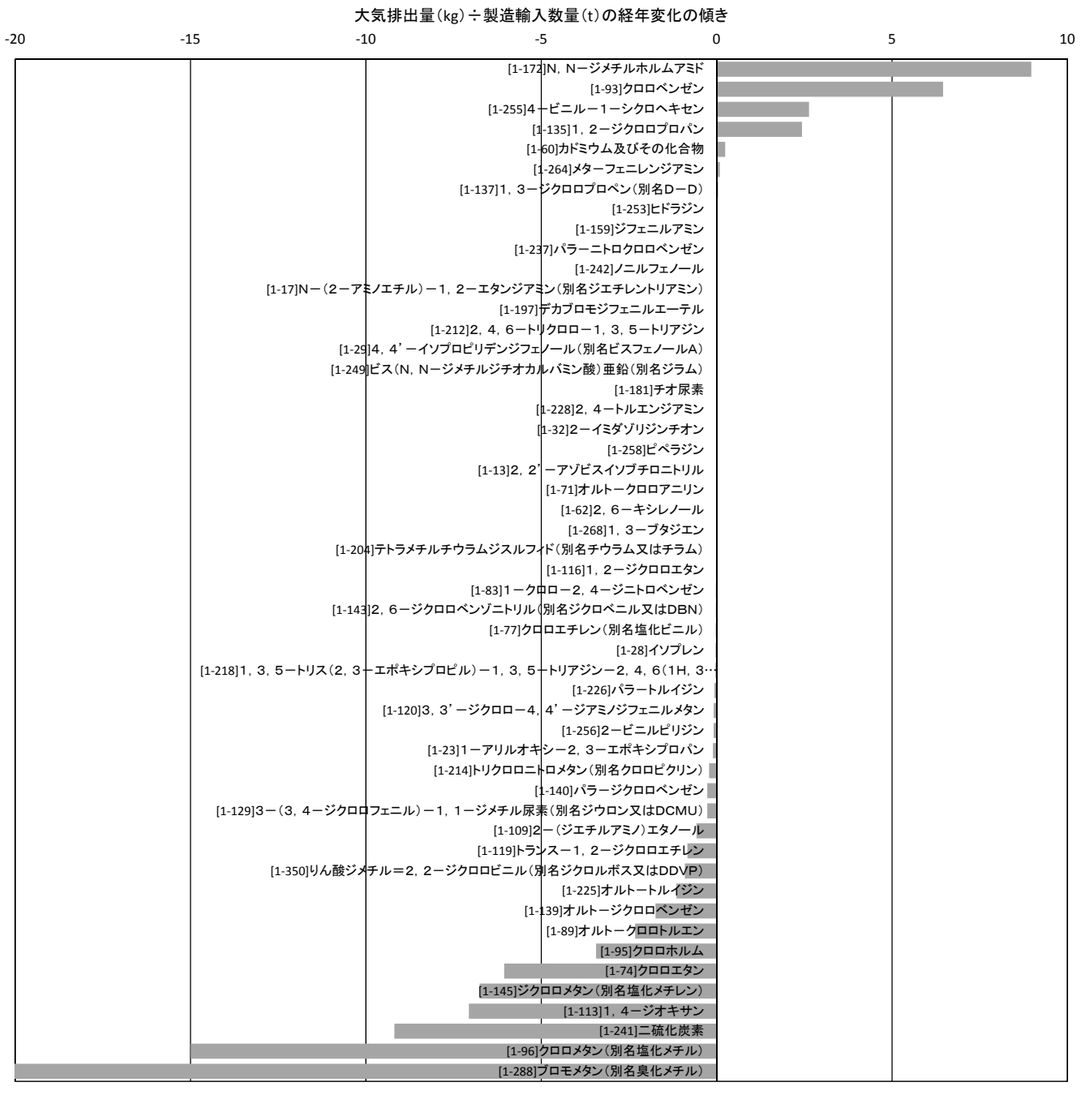
また、物質収支法で排出量を算出している事業所の割合が高かったことも、今後、化管法の施行状況を評価していく上でポイントとなると考えられる。即ち、物質収支法を採用している事業者は、例えば排気・排水設備を設置しているにも関わらず排出量を過大に見積もることがあり、実際にそのような事業者から届出排出量の修正依頼が入ることもある。このように、物質収支法が届出排出量を精緻化できていない要因の一つになっていることも考えられることから、排出量算出方法（及びそれを踏まえた排出量の正確性の向上）も併せて検討すべきと考える。

化審法製造輸入数量あたりの化管法届出排出量＆移動量の経年変化（H15fy～H21fy）【大気排出量に基づくデーター覧】

付属資料2 参考1

並替No	旧化管法番号	分類	（参考）現化管法番号	CAS番号	化管法政令物質名称	物質名（グラフ用）	製造輸入数量（トン）※指定化学物質、第一種／第二種／第三種監視化学物質								大気排出量（kg）÷製造輸入数量（t）							直線の傾き ※関数:	採用フラグ	③特殊系除外フラグ	特殊系注目フラグ	排出量算出の方法 ※業種で加重平均【物質収支法が支配的な化学工業を除外】					排出量or移動量÷製造輸入数量（÷排出係数）のトレンド	国内法令に基づく規制状況	（参考）大防法の有害大気汚染物質	用途（出典：市民ガイドブック）
							H15fy	H16fy	H17fy	H18fy	H19fy	H20fy	H21fy	トレンド	H15fy	H16fy	H17fy	H18fy	H19fy	H20fy	H21fy	大気	大気	大気	大気	物質収支法	実測法	物性値法	排出係数法	その他の方法	大気			
53	1-172	第一種	1-232	68-12-2	N，N－ジメチルホルムアミド	[1-172]N	5.1.E+04	6.0.E+04	5.0.E+04	5.2.E+04	4.3.E+04	3.3.E+04	1.9.E+04		77.5	67	80.5	83.5	103	103	130	8.9696075	1			48.3%	12.4%	6.8%	21.2%	11.3%			○	溶剤（合成繊維、合成皮革、医薬品、色素用）、試薬（ホル
57	1-93	第一種	1-125	108-90-7	クロロベンゼン	[1-93]クロ				8.2.E+03	7.9.E+03	6.7.E+03	6.1.E+03					20.8	34.4	39.9	40.5	6.4553528	1			51.4%	8.2%	5.0%	28.3%	7.2%			○	合成原料（染料、香料、医薬品、農薬）
63	1-255	第一種	1-337	100-40-3	4－ビニル－1－シクロヘキセン	[1-255]4	4.2.E+02	4.2.E+02	5.0.E+02	4.2.E+02	5.7.E+02	5.6.E+02	2.5.E+02		17.8	17	12.3	38.6	16.6	16.4	41.3	2.6313652	1			52.5%	7.4%	2.5%	32.0%	5.7%			○	合成原料（難燃剤、塗料）
141	1-135	第一種	1-178	78-87-5	1，2－ジクロロプロパン	[1-135]1	5.1.E+03	5.1.E+03	4.0.E+03	2.3.E+03	3.1.E+03	2.7.E+03	1.9.E+03		38	38.1	56.2	68.7	53	48.3	55	2.4292533	1			51.3%	10.7%	4.1%	19.0%	15.0%			○	農薬（殺虫剤）、溶剤（合成樹脂用）、くん蒸剤
159	1-60	特定第一種	1-75	10325-94-7	カドミウム及びその化合物	[1-60]カド				3.0.E+03	3.2.E+03	1.7.E+03	1.2.E+03					0.8	0.6	1.1	1.44	0.2417961	1			30.0%	6.9%	0.2%	6.5%	56.4%				顔料、電池、合金
271	1-264	第一種	－	108-45-2	メタ－フェニレンジアミン	[1-264]メ	9.8.E+02	1.2.E+03	1.1.E+03	1.3.E+03	1.4.E+03	1.3.E+03	8.4.E+02		0.37	0.22	0.24	0.21	0.36	0.55	0.97	0.0923406	1		下に凸	46.2%	12.1%	6.6%	21.6%	13.5%			○	合成原料（アゾ染料、白髪染め）、その他（顕色剤）
273	1-137	第一種	1-179	542-75-6	1，3－ジクロロプロペン（別名D－	[1-137]1	9.2.E+03	1.2.E+04	1.3.E+04	1.1.E+04	1.2.E+04	1.1.E+04	6.2.E+03		0.5	0.46	0.44	0.5	0.45	0.51	0.88	0.0448466	1			29.4%	6.1%	0.1%	6.1%	58.3%		環境基準（水質）		農薬（殺虫剤）
422	1-253	第一種	1-333	302-01-2	ヒドラジン	[1-253]ヒ	8.4.E+03	1.1.E+04	1.1.E+04	1.1.E+04	1.1.E+04	9.1.E+03	8.1.E+03		0.59	0.44	0.48	0.56	0.58	0.68	0.62	0.0243198	1			48.0%	19.0%	6.6%	15.9%	10.4%			○	清缶剤、合成原料（農薬）、水処理剤、ロケット燃料、還元剤
432	1-159	第一種	1-203	122-39-4	ジフェニルアミン	[1-159]ジ				1.0.E+04	1.2.E+04	9.0.E+03	1.4.E+03					0.01	0.01	0.01	0.09	0.0227524	1			52.8%	8.8%	3.2%	26.2%	9.0%				合成原料（染料、医薬品）、安定剤（火薬・塩素系溶剤用）、
442	1-237	第一種	1-314	100-00-5	パラ－ニトロクロロベンゼン	[1-237]パ	3.7.E+03	5.5.E+03	4.0.E+03	3.1.E+03	3.2.E+03	1.6.E+03	1.5.E+03		0.05	0.03	0.04	0.06	0.06	0.11	0.12	0.0138542	1										○	合成原料（アゾ染料、硫化染料、p-アミノフェノール、p-アニ
446	1-242	第一種	1-320	104-40-5	ノニルフェノール	[1-242]ノ				9.5.E+03	8.6.E+03	7.8.E+03	7.7.E+03					0.04	0.03	0.01	0.07	0.0072509	1			49.1%	11.6%	7.4%	20.8%	11.1%		環境基準（水質）	○	合成原料（界面活性剤）、安定剤（エチルセルロース）、加硫
448	1-17	第一種	－	111-40-0	N－（2－アミノエチル）－1，2－エ	[1-17]N-	1.0.E+04	1.1.E+04	1.1.E+04	1.3.E+04	1.4.E+04	1.1.E+04	6.2.E+03		0.09	0.08	0.07	0.08	0.08	0.09	0.13	0.0052949	1		下に凸	50.6%	10.6%	6.2%	18.4%	14.2%				加工剤（繊維、紙）、合成原料（キレート剤、接着剤、農薬）
449	1-197	第一種	1-255	1163-19-5	デカブロモジフェニルエーテル	[1-197]デ	2.3.E+03	2.5.E+03	2.3.E+03	2.0.E+03	2.0.E+03	1.8.E+03	1.4.E+03		0.01	0	0.01	0	0.01	0.05	0.02	0.0044183	1			42.8%	12.3%	7.1%	21.5%	16.4%			○	難燃剤（ポリエチレン・ABS 樹脂・ポリスチレン・ポリエステル
628	1-212	第一種	1-283	108-77-0	2，4，6－トリクロロ－1，3，5－トリ	[1-212]2	8.8.E+02	4.1.E+02	5.2.E+02	5.8.E+02	8.9.E+02	3.9.E+02	3.1.E+02		0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.02	0.03	0.0024005	1										○	合成原料（アゾ染料、アンスラキノン染料、蛍光染料、合成
635	1-29	第一種	1-37	80-05-7	4，4’－イソプロピリデンジフェノー	[1-29]4,				5.9.E+05	6.2.E+05	4.3.E+05	5.0.E+05					0	0	0	0.01	0.0008978	1			46.8%	13.5%	6.5%	23.2%	10.0%			○	合成樹脂原料（エポキシ樹脂、ポリカーボネート樹脂、ポ
636	1-249	第一種	1-328	137-30-4	ビス（N，N－ジメチルジチオカルバ	[1-249]ビ	1.1.E+02	1.3.E+02	1.5.E+02	1.8.E+02	1.7.E+02	2.3.E+02	1.5.E+02		0.03	0	0	0.04	0	0.02	0.02	0.0005495	1			45.6%	6.4%	3.6%	37.2%	7.2%			○	農薬（殺虫剤）、加硫促進剤（チウラム系）
639	1-181	第一種	1-245	62-56-6	チオ尿素	[1-181]チ	2.6.E+03	3.4.E+03	3.3.E+03	4.5.E+03	4.7.E+03	5.9.E+03	4.3.E+03		0	0	0	0.01	0.01	0	0	0.0004779	1			50.9%	18.7%	4.7%	17.4%	8.3%			○	医薬品原料（チオウラシル、メチオニン等）、農薬（発芽ホル
652	1-228	第一種	1-301	95-80-7	2，4－トルエンジアミン	[1-228]2	5.5.E+04	6.1.E+04	6.1.E+04	6.6.E+04	6.5.E+04	5.8.E+04	3.2.E+04		0	0	0	0	0	0	0	0.0004581	1			0.6%	0.1%	0.2%	93.7%	5.3%			○	合成樹脂原料（ポリウレタン樹脂）、合成原料（染料）
658	1-32	第一種	1-42	96-45-7	2－イミダゾリジンチオン	[1-32]2-	3.7.E+02	3.5.E+02	3.5.E+02	3.7.E+02	3.8.E+02	3.0.E+02	3.0.E+02		0.05	0.01	0.01	0.01	0.01	0.03	0.02	−0.000735	1			47.2%	8.1%	3.4%	34.3%	6.9%			○	加硫促進剤
660	1-258	第一種	1-341	110-85-0	ピペラジン	[1-258]ピ	3.2.E+03	2.8.E+03	3.5.E+03	2.8.E+03	3.2.E+03	2.9.E+03	2.3.E+03		0.01	0.03	0.01	0.02	0.01	0.02	0.01	−0.001305	1			51.5%	14.5%	7.2%	17.2%	9.6%			○	触媒（ウレタン用）、合成原料、試薬（アンチモン・ビスマス・金
666	1-13	第一種	1-16	78-67-1	2，2’－アゾビスイソブチロニトリル	[1-13]2,	2.2.E+03	2.8.E+03	2.4.E+03	2.6.E+03	2.6.E+03	1.9.E+03	2.0.E+03		0.02	0	0.01	0.01	0.01	0	0	−0.002644	1			45.0%	9.8%	9.2%	26.1%	10.0%				重合開始剤、加工剤（ゴム、合成樹脂の発泡剤）
678	1-71	第一種	1-89	95-51-2	オルト－クロロアニリン	[1-71]オ	8.8.E+02	7.2.E+02	1.3.E+03	1.4.E+03	1.4.E+03	6.9.E+02	7.2.E+02		0.05	0.02	0.02	0.01	0.01	0.03	0.02	−0.002708	1		下に凸								○	合成原料（医薬・農薬中間体）、架橋剤（樹脂用）
698	1-62	第一種	1-79	576-26-1	2，6－キシレノール	[1-62]2,				1.2.E+04	1.4.E+04	1.1.E+04	1.2.E+04					0.1	0.08	0.09	0.08	−0.004722	1			53.1%	17.4%	5.6%	15.1%	8.7%				合成樹脂原料（エンジニアリングプラスチック）、合成原料（防
715	1-268	第一種	1-351	106-99-0	1，3－ブタジエン	[1-268]1	1.5.E+06	1.5.E+06	1.4.E+06	1.3.E+06	1.4.E+06	1.2.E+06	1.2.E+06		0.2	0.14	0.13	0.15	0.15	0.13	0.08	−0.012855	1			47.4%	10.8%	9.1%	17.1%	15.6%			○（優先取組）	合成樹脂原料（合成ゴム（SBR、NBR）、ABS 樹脂）、合成
1048	1-204	第一種	1-268	137-26-8	テトラメチルチウラムジスルフィド（別	[1-204]テ	1.1.E+03	1.1.E+03	1.1.E+03	1.1.E+03	1.3.E+03	1.2.E+03	9.4.E+02		0.11	0.07	0.06	0.01	0.01	0.01	0.01	−0.015962	1			30.0%	6.2%	0.2%	7.3%	56.4%		環境基準（水質）	○	農薬（殺虫剤）、加硫促進剤（チウラム系）
1049	1-116	第一種	1-157	107-06-2	1，2－ジクロロエタン	[1-116]1	8.0.E+05	8.0.E+05	5.4.E+05	4.6.E+05	4.0.E+05	3.4.E+05	4.2.E+05		0.9	0.75	0.87	0.63	0.89	0.83	0.65	−0.020623	1			29.5%	6.2%	0.1%	6.1%	58.1%		環境基準（水質）	○（優先取組）	合成原料（塩化ビニル原料、エチレンジアミン、医薬品、農
1064	1-83	第一種	1-102	97-00-7	1－クロロ－2，4－ジニトロベンゼ	[1-83]1-		2.5.E+02	1.7.E+02	3.0.E+02	2.0.E+02	8.7.E+02	1.8.E+02			0.12	0.1	0.05	0.01	0	0.02	−0.023738	1										○	合成原料（染料）
1079	1-143	第一種	1-184	1194-65-6	2，6－ジクロロベンゾニトリル（別名	[1-143]2		1.3.E+02	1.1.E+02	1.0.E+02	1.6.E+02	2.1.E+02				0.27	0.13	0.09	0.08	0.17		−0.024656	1			43.9%	17.8%	4.6%	15.0%	18.7%				農薬（除草剤）
1114	1-77	特定第一種	1-94	75-01-4	クロロエチレン（別名塩化ビニル）	[1-77]クロ	2.6.E+06	2.3.E+06	2.3.E+06	2.3.E+06	2.3.E+06	2.4.E+06	2.8.E+06		0.2	0.25	0.25	0.17	0.13	0.1	0.09	−0.027565	1			43.5%	10.7%	13.7%	22.1%	9.9%			○（優先取組）	合成樹脂原料（ポリ塩化ビニル樹脂、塩化ビニル－酢酸ビ
1119	1-28	第一種	1-36	78-79-5	イソプレン	[1-28]イソ	2.3.E+05	2.5.E+05	1.5.E+05	1.5.E+05	1.5.E+05	1.5.E+05	1.4.E+05		0.25	0.2	0.36	0.33	0.26	0.08	0.07	−0.03065	1			54.3%	11.0%	3.9%	15.3%	15.5%			○	合成樹脂原料（ポリイソプレン（イソプレンゴム、ブチルゴ
1123	1-218	第一種	1-291	2451-62-9	1，3，5－トリス（2，3－エポキシ	[1-218]1		3.4.E+03	3.7.E+03	3.5.E+03	5.1.E+03	3.3.E+03	3.7.E+03			0.25	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	−0.034213	1			52.8%	14.6%	4.1%	20.9%	7.7%			○	硬化剤（ポリエステル系）、エポキシ樹脂改質剤、安定剤
1130	1-226	第一種	－	106-49-0	パラ－トルイジン	[1-226]パ		1.6.E+03	1.3.E+03	2.1.E+03	2.1.E+03	1.6.E+03	1.3.E+03			0.33	0.45	0.13	0.06	0.07	0.12	−0.064841	1			57.0%	11.2%	3.7%	15.0%	13.1%			○	合成原料、溶剤
1131	1-120	第一種	1-160	101-14-4	3，3’－ジクロロ－4，4’－ジアミノ	[1-120]3	3.5.E+03	2.4.E+03	2.5.E+03	2.6.E+03	2.7.E+03	2.5.E+03	2.1.E+03		0.8	0	0	0.01	0.01	0.01	0.01	−0.083919	1			47.0%	8.3%	5.1%	31.0%	8.6%			○	硬化剤（ウレタン樹脂・エポキシ樹脂・エポキシウレタン樹脂
1133	1-256	第一種	1-338	100-69-6	2－ビニルピリジン	[1-256]2	1.1.E+03	9.1.E+02	8.0.E+02	8.3.E+02	9.6.E+02	6.7.E+02	8.7.E+02		0.88	0.66	0.53	0.52	0.4	0.42	0.29	−0.085411	1										○	合成原料（タイヤコード接着剤、殺虫剤、殺菌剤）
1396	1-23	第一種	1-29	106-92-3	1－アリルオキシ－2，3－エポキシ	[1-23]1-	3.8.E+03	4.3.E+03	5.2.E+03	7.0.E+03	8.1.E+03	6.4.E+03	8.6.E+03		0.71	0.44	0.31	0.31	0.27	0.03	0.03	−0.103214	1			64.3%	10.2%	3.4%	14.9%	7.2%			○	合成原料（染料、エポキシ樹脂）、加工剤（繊維）、安定剤
1404	1-214	第一種	1-285	76-06-2	トリクロロニトロメタン（別名クロロピ	[1-214]ト		2.5.E+03	2.5.E+03	2.8.E+03	2.7.E+03	2.5.E+03				1.24	1.12	1	0.5	0.47		−0.216552	1			52.1%	10.6%	10.1%	19.2%	7.9%				農薬（殺虫剤）
1408	1-140	第一種	－	106-46-7	パラ－ジクロロベンゼン	[1-140]パ		2.5.E+04	3.3.E+04	4.2.E+04	4.3.E+04	3.9.E+04	3.8.E+04			2.23	1.49	1.06	0.75	0.83	0.82	−0.267286	1			41.5%	17.4%	16.5%	14.9%	9.8%			○	合成原料（ジアミノベンゼン（染料、合成樹脂用）、農薬
1447	1-129	第一種	1-169	330-54-1	3－（3，4－ジクロロフェニル）－	[1-129]3	1.6.E+02	3.6.E+02	3.6.E+02	4.5.E+02	4.3.E+02	2.6.E+02			1.77	0.33	0.09	0.06	0.06	0.06		−0.267595	1			45.3%	10.8%	6.2%	26.1%	11.6%				農薬（除草剤）
1498	1-109	第一種	1-145	100-37-8	2－（ジエチルアミノ）エタノール	[1-109]2		9.0.E+02	3.7.E+02	5.5.E+02	2.1.E+03	1.3.E+03	1.6.E+03			3.01	1.79	2.18	0.6	0.27	0.23	−0.574033	1			48.9%	11.0%	5.3%	22.5%	12.3%			○	医薬品原料（抗ヒスタミン剤、抗マラリア剤、鎮痛剤）、防錆
1500	1-119	第一種	－	156-60-5	トランス－1，2－ジクロロエチレン	[1-119]ト	1.2.E+02			1.2.E+02	1.2.E+02		1.1.E+02		83.2			120	88.2		79.6	−0.833304	1			52.1%	10.6%	10.1%	19.2%	7.9%			○	洗浄剤の微量添加物
1501	1-350	第一種	1-457	62-73-7	りん酸ジメチル＝2，2－ジクロロビ	[1-350]り		1.3.E+02	2.4.E+02	2.0.E+02		2.1.E+02				4.37	1.99	1.92		0.31		−0.909369	1			52.3%	10.8%	1.4%	14.0%	21.6%			○	農薬（殺虫剤）

並替No	旧化管法番号	分類	（参考）現化管法番号	CAS番号	化管法政令物質名称	物質名（グラフ用）	製造輸入数量（トン）※指定化学物質、第一種／第二種／第三種監視化学物質								大気排出量（kg）÷製造輸入数量（t）							直線の傾き ※関数：SLOPE	採用フラグ	③特殊系除外フラグ	特殊系注目フラグ	排出量算出の方法 ※業種で加重平均【物質収支法が支配的な化学工業を除外】					排出量or移動量÷製造輸入数量（÷排出係数）のトレンド	国内法令に基づく規制状況	（参考）大防法の有害大気汚染物質	用途（出典：市民ガイドブック）
							H15fy	H16fy	H17fy	H18fy	H19fy	H20fy	H21fy	トレンド	H15fy	H16fy	H17fy	H18fy	H19fy	H20fy	H21fy	大気	大気	大気	大気	物質収支法	実測法	物性値法	排出係数法	その他の方法	大気			
1503	1-225	第一種	1-299	95-53-4	オルトートルイジン	[1-225]オ	1.0.E+03	1.4.E+03	1.9.E+03	1.6.E+03	2.0.E+03	1.3.E+03	5.1.E+02		7.75	8.92	4.49	3.28	0.8	2.77	2.38	-1.147598	1			57.0%	11.2%	3.7%	15.0%	13.1%			○	合成原料(エポキシ樹脂硬化剤、染料等)、溶剤
1507	1-139	第一種	1-181	95-50-1	オルトージクロロベンゼン	[1-139]オ	7.7.E+03	8.9.E+03	8.5.E+03	8.9.E+03	1.3.E+04	1.1.E+04	1.0.E+04		20.7	15.6	12	15	10.2	9.22	9.25	-1.742692	1			52.1%	13.2%	6.0%	18.5%	10.3%			○	合成原料（染料、顔料、農薬、医薬品）、溶剤、洗浄剤(グ
1510	1-89	第一種	1-109	95-49-8	オルトークロロトルエン	[1-89]オ				3.3.E+03	5.2.E+03	5.9.E+03	3.9.E+03					8.57	1.83	1.04	1.08	-2.326396	1			39.3%	19.2%	18.0%	14.4%	9.1%				合成原料（染料、農薬、医薬品）
1513	1-95	第一種	1-127	67-66-3	クロロホルム	[1-95]クロ	5.4.E+04	5.3.E+04	2.1.E+04	5.6.E+04	5.0.E+04	4.3.E+04	5.6.E+04		24	20.1	45.9	14.2	12.9	13.1	7.57	-3.439191	1			65.7%	8.7%	4.8%	8.1%	12.7%			○（優先取組）	合成原料（代替フロン、フッ素樹脂）、医薬品（麻酔剤、消毒
1568	1-74	第一種	－	75-00-3	クロロエタン	[1-74]クロ	3.3.E+03	3.1.E+03	2.8.E+03	2.8.E+03	2.4.E+03	2.1.E+03	2.0.E+03		403	350	336	336	352	347	343	-6.058782	1			52.1%	10.6%	10.1%	19.2%	7.9%				合成原料（重合触媒、農薬、エチル化剤）、発泡剤（発泡ポリ
2244	1-145	第一種	1-186	75-09-2	ジクロロメタン（別名塩化メチレン）	[1-145]ジ	7.6.E+04	7.4.E+04	7.2.E+04	6.5.E+04	6.5.E+04	5.3.E+04	4.9.E+04		329	301	314	311	288	296	278	-6.757699	1			36.8%	9.1%	2.0%	12.0%	40.1%		環境基準（大気・水質）	○（優先取組）	洗浄剤（金属脱脂）、溶剤(重合用)、エアゾール噴射剤、イ
2252	1-113	第一種	1-150	123-91-1	1，4－ジオキサン	[1-113]1	3.9.E+03	6.1.E+03	6.6.E+03	6.9.E+03	7.2.E+03	5.3.E+03	5.3.E+03		49.5	45.8	14	12.6	12.1	9.08	8.74	-7.064271	1			46.7%	13.6%	6.9%	19.8%	12.9%		環境基準（水質）	○	溶剤（合成皮革、塗料、合成反応用）、分散剤
2312	1-241	第一種	1-318	75-15-0	二硫化炭素	[1-241]二	2.9.E+04	3.2.E+04	3.1.E+04	3.3.E+04	3.5.E+04	3.3.E+04	3.5.E+04		171	153	134	129	127	120	110	-9.186485	1			43.3%	13.4%	8.8%	19.2%	15.2%			○	溶剤（ビスコース人絹、セロハン）、合成原料（農薬、医薬
2314	1-96	第一種	1-128	74-87-3	クロロメタン（別名塩化メチル）	[1-96]クロ	2.3.E+04	2.4.E+04	2.5.E+04	2.3.E+04	2.8.E+04	2.1.E+04	2.2.E+04		163	147	90.9	86.9	65.9	77.3	77.5	-14.9947	1			51.4%	11.6%	8.6%	19.2%	9.2%			○（優先取組）	合成原料（シリコーン樹脂、ブチルゴム）、溶剤(医薬品製造
2321	1-288	第一種	1-386	74-83-9	ブロモメタン（別名臭化メチル）	[1-288]ブ	8.5.E+02	2.0.E+03	1.6.E+03	2.2.E+03	1.8.E+03	1.8.E+03	1.4.E+03		653	235	263	150	158	125	164	-63.97477	1			31.8%	12.5%	25.7%	15.1%	14.9%			○	合成原料、その他（食品・土壌くん蒸剤）

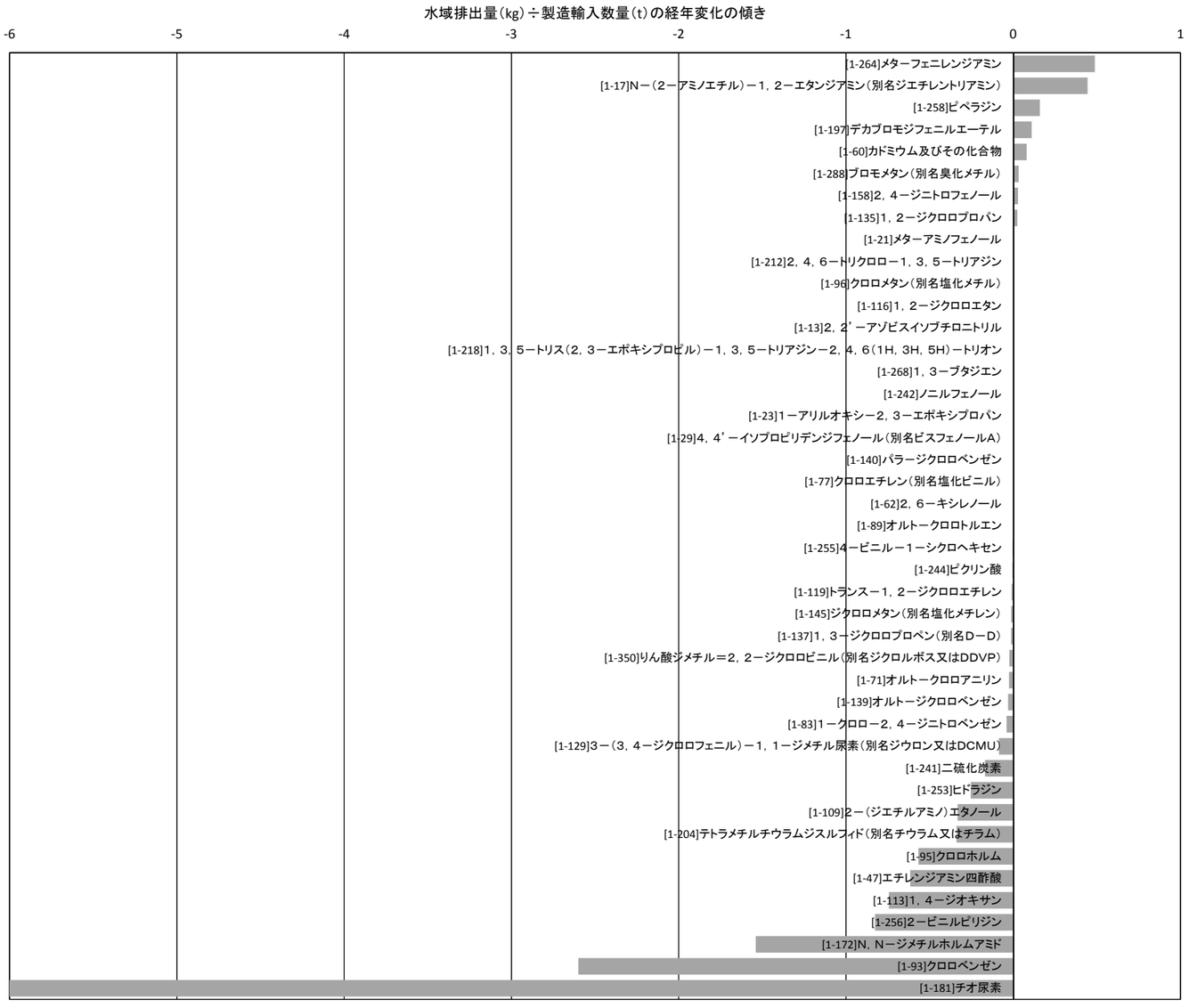


化審法製造輸入数量あたりの化管法届出排出量＆移動量の経年変化（H15fy～H21fy）【水域排出量に基づくデータ一覧】

付属資料2 参考2

並替No	旧化管法番号	分類	（参考）現化管法番号	CAS番号	化管法政令物質名称	物質名（グラフ用）	製造輸入数量（トン）※指定化学物質、第一種／第二種／第三種監視化学物質								水域排出量（kg）÷製造輸入数量（t）							直線の傾き※関数：SLOPE→	採用フラグ	特殊系注目フラグ	排出量算出の方法※業種で加重平均【物質収支法が支配的な化学工業を除外】					排出量or移動量÷製造輸入数量（≒排出係数）のトレンド	国内法令に基づく規制状況	（参考）大防法の有害大気汚染物質	用途（出典：市民ガイドブック）
							H15fy	H16fy	H17fy	H18fy	H19fy	H20fy	H21fy	トレンド	H15fy	H16fy	H17fy	H18fy	H19fy	H20fy	H21fy	水域	水域	水域	物質収支法	実測法	物性値法	排出係数法	その他の方法	水域			
53	1-264	第一種	-	108-45-2	メタ－フェニレンジアミン	[1-264]メ	9.8E+02	1.2E+03	1.1E+03	1.3E+03	1.4E+03	1.3E+03	8.4E+02		0	2.31	1.92	1.7	2.31	2.12	4.55	0.4879521	1		46.2%	12.1%	6.6%	21.6%	13.5%			○	合成原料（アゾ染料、白髪染め）、その他（顕色剤）
63	1-17	第一種	-	111-40-0	Ｎ－（２－アミノエチル）－１，２－エチレンジアミン	[1-17]N-	1.0E+04	1.1E+04	1.1E+04	1.3E+04	1.4E+04	1.1E+04	6.2E+03		10.6	6.31	6.44	6.65	6.66	7.9	13.6	0.4449055	1	下に凸	50.6%	10.6%	6.2%	18.4%	14.2%				加工剤（繊維、紙）、合成原料（キレート剤、接着剤、農薬）
140	1-258	第一種	1-341	110-85-0	ピペラジン	[1-258]ピ	3.2E+03	2.8E+03	3.5E+03	2.8E+03	3.2E+03	2.9E+03	2.3E+03		5.11	6.67	7.35	9.05	7.61	6.16	6.85	0.1595802	1		51.5%	14.5%	7.2%	17.2%	9.6%			○	触媒（ウレタン用）、合成原料、試薬（アンチモン・ビスマ
141	1-197	第一種	1-255	1163-19-5	デカブロモジフェニルエーテル	[1-197]デ	2.3E+03	2.5E+03	2.3E+03	2.0E+03	2.0E+03	1.8E+03	1.4E+03		0.52	0.79	0.75	0.91	0.78	0.9	1.46	0.1100538	1		42.8%	12.3%	7.1%	21.5%	16.4%			○	難燃剤（ポリエチレン・ABS 樹脂・ポリスチレン・ポリエステル
159	1-60	特定第一種	1-75	10325-94-7	カドミウム及びその化合物	[1-60]カド				3.0E+03	3.2E+03	1.7E+03	1.2E+03					1.71	0.79	1.47	1.75	0.0803298	1		30.0%	6.9%	0.2%	6.5%	56.4%				顔料、電池、合金
177	1-288	第一種	1-386	74-83-9	ブロモメタン（別名臭化メチル）	[1-288]ブ	8.5E+02	2.0E+03	1.6E+03	2.2E+03	1.8E+03	1.8E+03	1.4E+03		0.01	0	0	0	0.07	0.08	0.24	0.0330872	1		31.8%	12.5%	25.7%	15.1%	14.9%			○	合成原料、その他（食品・土壌くん蒸剤）
271	1-158	第一種	1-201	51-28-5	２，４－ジニトロフェノール	[1-158]２	1.0E+03	1.1E+03	9.8E+02	8.3E+02	1.0E+03	7.2E+02	9.2E+02		0	0	0	0.58	0.38	0.08	0.09	0.0284827	1										合成原料（黒色硫化染料）、試薬、防腐剤
422	1-135	第一種	1-178	78-87-5	１，２－ジクロロプロパン	[1-135]１	5.1E+03	5.1E+03	4.0E+03	2.3E+03	3.1E+03	2.7E+03	1.9E+03		0.01	0.01	0.02	0.1	0.03	0.09	0.18	0.0247467	1		51.3%	10.7%	4.1%	19.0%	15.0%			○	農薬（殺虫剤）、溶剤（合成樹脂用）、くん蒸剤
442	1-21	第一種	1-24	591-27-5	メタ－アミノフェノール	[1-21]メ				6.4E+02	8.7E+02	8.3E+02	6.5E+02					0.12	0.11	0.14	0.12	0.0024268	1		52.1%	10.6%	10.1%	19.2%	7.9%				合成原料（染料、医薬品、農薬、アラミド繊維原料）、染毛
446	1-212	第一種	1-283	108-77-0	２，４，６－トリクロロ－１，３，５－トリ	[1-212]２	8.8E+02	4.1E+02	5.2E+02	5.8E+02	8.9E+02	3.9E+02	3.1E+02		0.04	0.12	0.1	0.06	0.05	0.08	0.09	0.0018556	1									○	合成原料（アゾ染料、アンスラキノン染料、蛍光染料、合成
448	1-96	第一種	1-128	74-87-3	クロロメタン（別名塩化メチル）	[1-96]ク	2.3E+04	2.4E+04	2.5E+04	2.3E+04	2.8E+04	2.1E+04	2.2E+04		0.1	0.11	0.11	0.13	0.09	0.12	0.11	0.000319	1		51.4%	11.6%	8.6%	19.2%	9.2%			○（優先取組）	合成原料（シリコーン樹脂、ブチルゴム）、溶剤（医薬品製造
449	1-116	第一種	1-157	107-06-2	１，２－ジクロロエタン	[1-116]１	8.0E+05	8.0E+05	5.4E+05	4.6E+05	4.0E+05	3.4E+05	4.2E+05		0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.0001844	1		29.5%	6.2%	0.1%	6.1%	58.1%		環境基準（水質）	○（優先取組）	合成原料（塩化ビニル原料、エチレンジアミン、医薬品、農
628	1-13	第一種	1-16	78-67-1	２，２’－アゾビスイソブチロニトリル	[1-13]２，	2.2E+03	2.8E+03	2.4E+03	2.6E+03	2.6E+03	1.9E+03	2.0E+03		0	0	0.01	0.01	0	0.01	0	4.446E-05	1		45.0%	9.8%	9.2%	26.1%	10.0%				重合開始剤、加工剤（ゴム、合成樹脂の発泡剤）
636	1-218	第一種	1-291	2451-62-9	１，３，５－トリス（２，３－エポキシ	[1-218]１		3.4E+03	3.7E+03	3.5E+03	5.1E+03	3.3E+03	3.7E+03			0	0	0	0	0	0	-1.62E-06	1		52.8%	14.6%	4.1%	20.9%	7.7%			○	硬化剤（ポリエステル系）、エポキシ樹脂改質剤、安定剤
639	1-268	第一種	1-351	106-99-0	１，３－ブタジエン	[1-268]１	1.5E+06	1.5E+06	1.4E+06	1.3E+06	1.4E+06	1.2E+06	1.2E+06		0	0	0	0	0	0	0	-0.00023	1		47.4%	10.8%	9.1%	17.1%	15.6%			○（優先取組）	合成樹脂原料（合成ゴム（SBR、NBR）、ABS 樹脂）、合成
652	1-242	第一種	1-320	104-40-5	ノニルフェノール	[1-242]ノ				9.5E+03	8.6E+03	7.8E+03	7.7E+03					0	0	0	0	-0.000317	1		49.1%	11.6%	7.4%	20.8%	11.1%		環境基準（水質）	○	合成原料（界面活性剤）、安定剤（エチルセルロース）、加硫
660	1-23	第一種	1-29	106-92-3	１－アリルオキシ－２，３－エポキ	[1-23]１	3.8E+03	4.3E+03	5.2E+03	7.0E+03	8.1E+03	6.4E+03	8.6E+03		0	0	0	0	0	0	0	-0.000412	1		64.3%	10.2%	3.4%	14.9%	7.2%			○	合成原料（染料、エポキシ樹脂）、加工剤（繊維）、安定剤
666	1-29	第一種	1-37	80-05-7	４，４’－イソプロピリデンジフェノール	[1-29]４，				5.9E+05	6.2E+05	4.3E+05	5.0E+05					0	0	0	0	-0.000614	1		46.8%	13.5%	6.5%	23.2%	10.0%			○	合成樹脂原料（エポキシ樹脂、ポリカーボネート樹脂、ポ
678	1-140	第一種	-	106-46-7	パラ－ジクロロベンゼン	[1-140]パ		2.5E+04	3.3E+04	4.2E+04	4.3E+04	3.9E+04	3.8E+04			0	0	0	0	0	0	-0.000715	1		41.5%	17.4%	16.5%	14.9%	9.8%			○	合成原料（ジアミノベンゼン（染料、合成樹脂用）、農薬
698	1-77	特定第一種	1-94	75-01-4	クロロエチレン（別名塩化ビニル）	[1-77]ク	2.6E+06	2.3E+06	2.3E+06	2.3E+06	2.3E+06	2.4E+06	2.8E+06		0.01	0.01	0.01	0	0	0	0	-0.000935	1		43.5%	10.7%	13.7%	22.1%	9.9%			○（優先取組）	合成樹脂原料（ポリ塩化ビニル樹脂、塩化ビニル－酢酸ビ
715	1-62	第一種	1-79	576-26-1	２，６－キシレノール	[1-62]２，				1.2E+04	1.4E+04	1.1E+04	1.2E+04					0.02	0.02	0.02	0.02	-0.001358	1		53.1%	17.4%	5.6%	15.1%	8.7%				合成樹脂原料（エンジニアリングプラスチック）、合成原料（防
1048	1-89	第一種	1-109	95-49-8	オルトークロロトルエン	[1-89]オ				3.3E+03	5.2E+03	5.9E+03	3.9E+03					0.03	0.02	0.01	0.02	-0.001653	1		39.3%	19.2%	18.0%	14.4%	9.1%				合成原料（染料、農薬、医薬品）
1049	1-255	第一種	1-337	100-40-3	４－ビニル－１－シクロヘキセン	[1-255]４	4.2E+02	4.2E+02	5.0E+02	4.2E+02	5.7E+02	5.6E+02	2.5E+02		0.09	0.09	0.09	0.03	0.06	0	0.11	-0.004565	1		52.5%	7.4%	2.5%	32.0%	5.7%			○	合成原料（難燃剤、塗料）
1059	1-244	第一種	-	88-89-1	ピクリン酸	[1-244]ピ		3.9E+02	5.3E+02	4.9E+02	5.1E+02	5.0E+02	3.4E+02			0.02	0.01	1.05	0.63	0.04	0.05	-0.005415	1		54.6%	11.5%	3.9%	18.5%	11.5%				合成原料（クロロピクリン（農薬）、染料）、花火
1064	1-119	第一種	-	156-60-5	トランス－１，２－ジクロロエチレン	[1-119]ト	1.2E+02			1.2E+02	1.2E+02		1.1E+02		0.26			0.17	0.33		0.17	-0.009597	1		52.1%	10.6%	10.1%	19.2%	7.9%			○	洗浄剤の微量添加物
1114	1-145	第一種	1-186	75-09-2	ジクロロメタン（別名塩化メチレン）	[1-145]ジ	7.6E+04	7.4E+04	7.2E+04	6.5E+04	6.5E+04	5.3E+04	4.9E+04		0.2	0.2	0.15	0.17	0.13	0.15	0.13	-0.012483	1		36.8%	9.1%	2.0%	12.0%	40.1%		環境基準（大気・水質）	○（優先取組）	洗浄剤（金属脱脂）、溶剤（重合用）、エアゾール噴射剤、イ
1119	1-137	第一種	1-179	542-75-6	１，３－ジクロロプロペン（別名Ｄ－	[1-137]１	9.2E+03	1.2E+04	1.3E+04	1.1E+04	1.2E+04	1.1E+04	6.2E+03		0.11	0.09	0.07	0.08	0.03	0.03	0.05	-0.012968	1		29.4%	6.1%	0.1%	6.1%	58.3%		環境基準（水質）		農薬（殺虫剤）
1123	1-350	第一種	1-457	62-73-7	りん酸ジメチル＝２，２－ジクロロビ	[1-350]り		1.3E+02	2.4E+02	2.0E+02		2.1E+02				0.31	1.32	1.12		0.47		-0.023399	1		52.3%	10.8%	1.4%	14.0%	21.6%			○	農薬（殺虫剤）
1133	1-71	第一種	1-89	95-51-2	オルトークロロアニリン	[1-71]オ	8.8E+02	7.2E+02	1.3E+03	1.4E+03	1.4E+03	6.9E+02	7.2E+02		0.37	1.3	0.49	0.44	0.38	0.64	0.61	-0.025609	1									○	合成原料（医薬・農薬中間体）、架橋剤（樹脂用）
1396	1-139	第一種	1-181	95-50-1	オルトージクロロベンゼン	[1-139]オ	7.7E+03	8.9E+03	8.5E+03	8.9E+03	1.3E+04	1.1E+04	1.0E+04		0.23	0.23	0.17	0.15	0.09	0.09	0.07	-0.030542	1		52.1%	13.2%	6.0%	18.5%	10.3%			○	合成原料（染料、顔料、農薬、医薬品）、溶剤、洗浄剤（グ
1408	1-83	第一種	1-102	97-00-7	１－クロロ－２，４－ジニトロベンゼ	[1-83]１-		2.5E+02	1.7E+02	3.0E+02	2.0E+02	8.7E+02	1.8E+02			0.33	0.26	0.3	0.2	0.06	0.2	-0.03954	1									○	合成原料（染料）
1447	1-129	第一種	1-169	330-54-1	３－（３，４－ジクロロフェニル）－	[1-129]３	1.6E+02	3.6E+02	3.6E+02	4.5E+02	4.3E+02	2.6E+02			0.76	0.1	0.16	0.11	0.11	0.17		-0.085405	1		45.3%	10.8%	6.2%	26.1%	11.6%				農薬（除草剤）
1498	1-241	第一種	1-318	75-15-0	二硫化炭素	[1-241]二	2.9E+04	3.2E+04	3.1E+04	3.3E+04	3.5E+04	3.3E+04	3.5E+04		3.57	3.12	2.49	2.64	3.01	2.59	2.17	-0.16899	1		43.3%	13.4%	8.8%	19.2%	15.2%			○	溶剤（ビスコース人絹、セロハン）、合成原料（農薬、医薬
1500	1-253	第一種	1-333	302-01-2	ヒドラジン	[1-253]ヒ	8.4E+03	1.1E+04	1.1E+04	1.1E+04	1.1E+04	9.1E+03	8.1E+03		2.58	1.42	1.28	1.12	0.92	0.96	0.64	-0.254097	1		48.0%	19.0%	6.6%	15.9%	10.4%			○	清缶剤、合成原料（農薬）、水処理剤、ロケット燃料、還元剤
1501	1-109	第一種	1-145	100-37-8	２－（ジエチルアミノ）エタノール	[1-109]２		9.0E+02	3.7E+02	5.5E+02	2.1E+03	1.3E+03	1.6E+03			0.07	5.33	3.46	0.79	1.16	0.77	-0.332752	1		48.9%	11.0%	5.3%	22.5%	12.3%			○	医薬品原料（抗ヒスタミン剤、抗マラリア剤、鎮痛剤）、防錆
1503	1-204	第一種	1-268	137-26-8	テトラメチルチウラムジスルフィド（別	[1-204]テ	1.1E+03	1.1E+03	1.1E+03	1.1E+03	1.3E+03	1.2E+03	9.4E+02		2.56	2.54	2.39	2.72	0.91	0.85	1.01	-0.339245	1		30.0%	6.2%	0.2%	7.3%	56.4%		環境基準（水質）	○	農薬（殺虫剤）、加硫促進剤（チウラム系）
1507	1-95	第一種	1-127	67-66-3	クロロホルム	[1-95]ク	5.4E+04	5.3E+04	2.1E+04	5.6E+04	5.0E+04	4.3E+04	5.6E+04		3	3.14	6.75	1.79	2.11	1.01	0.68	-0.567229	1		65.7%	8.7%	4.8%	8.1%	12.7%			○（優先取組）	合成原料（代替フロン、フッ素樹脂）、医薬品（麻酔剤、消毒
1510	1-47	第一種	1-60	60-00-4	エチレンジアミン四酢酸	[1-47]エ	3.5E+03	3.2E+03	2.8E+03	2.7E+03	2.0E+03	2.7E+03	2.5E+03		7.39	0.41	0.26	0.23	0.23	0.51	1.59	-0.616356	1		53.4%	14.6%	4.3%	18.2%	9.5%			○	加工剤（染色助剤、繊維処理助剤、金属表面処理剤）、安
1513	1-113	第一種	1-150	123-91-1	１，４－ジオキサン	[1-113]１	3.9E+03	6.1E+03	6.6E+03	6.9E+03	7.2E+03	5.3E+03	5.3E+03		20.5	11	13.8	11.4	9.25	11.9	14.4	-0.743572	1		46.7%	13.6%	6.9%	19.8%	12.9%		環境基準（水質）	○	溶剤（合成皮革、塗料、合成反応用）、分散剤
1514	1-256	第一種	1-338	100-69-6	２－ビニルピリジン	[1-256]２	1.1E+03	9.1E+02	8.0E+02	8.3E+02	9.6E+02	6.7E+02	8.7E+02		4.34	5.71	7.02	1.33	2.19	1.46	1.08	-0.826276	1									○	合成原料（タイヤコード接着剤、殺虫剤、殺菌剤）

並替No	旧化管法番号	分類	(参考)現化管法番号	CAS番号	化管法政令物質名称	物質名(グラフ用)	製造輸入数量(トン) ※指定化学物質、第一種／第二種／第三種監視化学物質								水域排出量(kg)÷製造輸入数量(t)							直線の傾き ※関数:SLOPE→	採用フラグ	特殊系注目フラグ	排出量算出の方法 ※業種で加重平均【物質収支法が支配的な化学工業を除外】					排出量or移動量÷製造輸入数量(≒排出係数)のトレンド	国内法令に基づく規制状況	(参考)大防法の有害大気汚染物質	用途 (出典:市民ガイドブック)
							H15fy	H16fy	H17fy	H18fy	H19fy	H20fy	H21fy	トレンド	H15fy	H16fy	H17fy	H18fy	H19fy	H20fy	H21fy	水域	水域	水域	物質収支法	実測法	物性値法	排出係数法	その他の方法	水域			
2244	1-172	第一種	1-232	68-12-2	N, N－ジメチルホルムアミド	[1-172]N	5.1.E+04	6.0.E+04	5.0.E+04	5.2.E+04	4.3.E+04	3.3.E+04	1.9.E+04		16.4	5.08	6.2	4.12	4.47	3.7	3.55	−1.539495	1		48.3%	12.4%	6.8%	21.2%	11.3%			○	溶剤(合成繊維、合成皮革、医薬品、色素用)、試薬(ホル
2252	1-93	第一種	1-125	108-90-7	クロロベンゼン	[1-93]ク				8.2.E+03	7.9.E+03	6.7.E+03	6.1.E+03					8.92	0.45	0.55	0.22	−2.600326	1		51.4%	8.2%	5.0%	28.3%	7.2%			○	合成原料(染料、香料、医薬品、農薬)
2321	1-181	第一種	1-245	62-56-6	チオ尿素	[1-181]チ	2.6.E+03	3.4.E+03	3.3.E+03	4.5.E+03	4.7.E+03	5.9.E+03	4.3.E+03		94.4	54.5	46.7	34.2	32.6	29.2	22.1	−10.04746	1		50.9%	18.7%	4.7%	17.4%	8.3%			○	医薬品原料(チオウラシル、メチオニン等)、農薬(発芽ホル

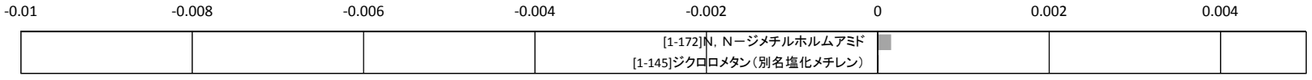


化審法製造輸入数量あたりの化管法届出排出量＆移動量の経年変化（H15fy～H21fy）【土壌排出量に基づくデーター覧】

付属資料2 参考3

並替No	旧化管法番号	分類	（参考）現化管法番号	CAS番号	化管法政令物質名称	物質名（グラフ用）	製造輸入数量（トン）※指定化学物質、第一種／第二種／第三種監視化学物質								土壌排出量（kg）÷製造輸入数量（t）							直線の傾き※関数:	採用フラグ	特殊系注目フラグ	排出量算出の方法※業種で加重平均【物質収支法が支配的な化学工業を除外】					排出量or移動量÷製造輸入数量（≒排出係数）のトレンド	国内法令に基づく規制状況	（参考）大防法の有害大気汚染物質	用途（出典：市民ガイドブック）
							H15fy	H16fy	H17fy	H18fy	H19fy	H20fy	H21fy	トレンド	H15fy	H16fy	H17fy	H18fy	H19fy	H20fy	H21fy	土壌	土壌	土壌	物質収支法	実測法	物性値法	排出係数法	その他の方法	土壌			
1408	1-172	第一種	1-232	68-12-2	N, N－ジメチルホルムアミド	[1-172]N	5.1.E+04	6.0.E+04	5.0.E+04	5.2.E+04	4.3.E+04	3.3.E+04	1.9.E+04		0	0	0	0	0	0	0	0.000156	1		48.3%	12.4%	6.8%	21.2%	11.3%			○	溶剤（合成繊維、合成皮革、医薬品、色素用）、試薬（ホル
2321	1-145	第一種	1-186	75-09-2	ジクロロメタン（別名塩化メチレン）	[1-145]ジ	7.6.E+04	7.4.E+04	7.2.E+04	6.5.E+04	6.5.E+04	5.3.E+04	4.9.E+04		0	0	0	0	0	0	0	1.249E-05	1		36.8%	9.1%	2.0%	12.0%	40.1%		環境基準（大気・水質）	○（優先取組）	洗浄剤（金属脱脂）、溶剤(重合用)、エアゾール噴射剤、イ

土壌排出量（kg）÷製造輸入数量（t）の経年変化の傾き

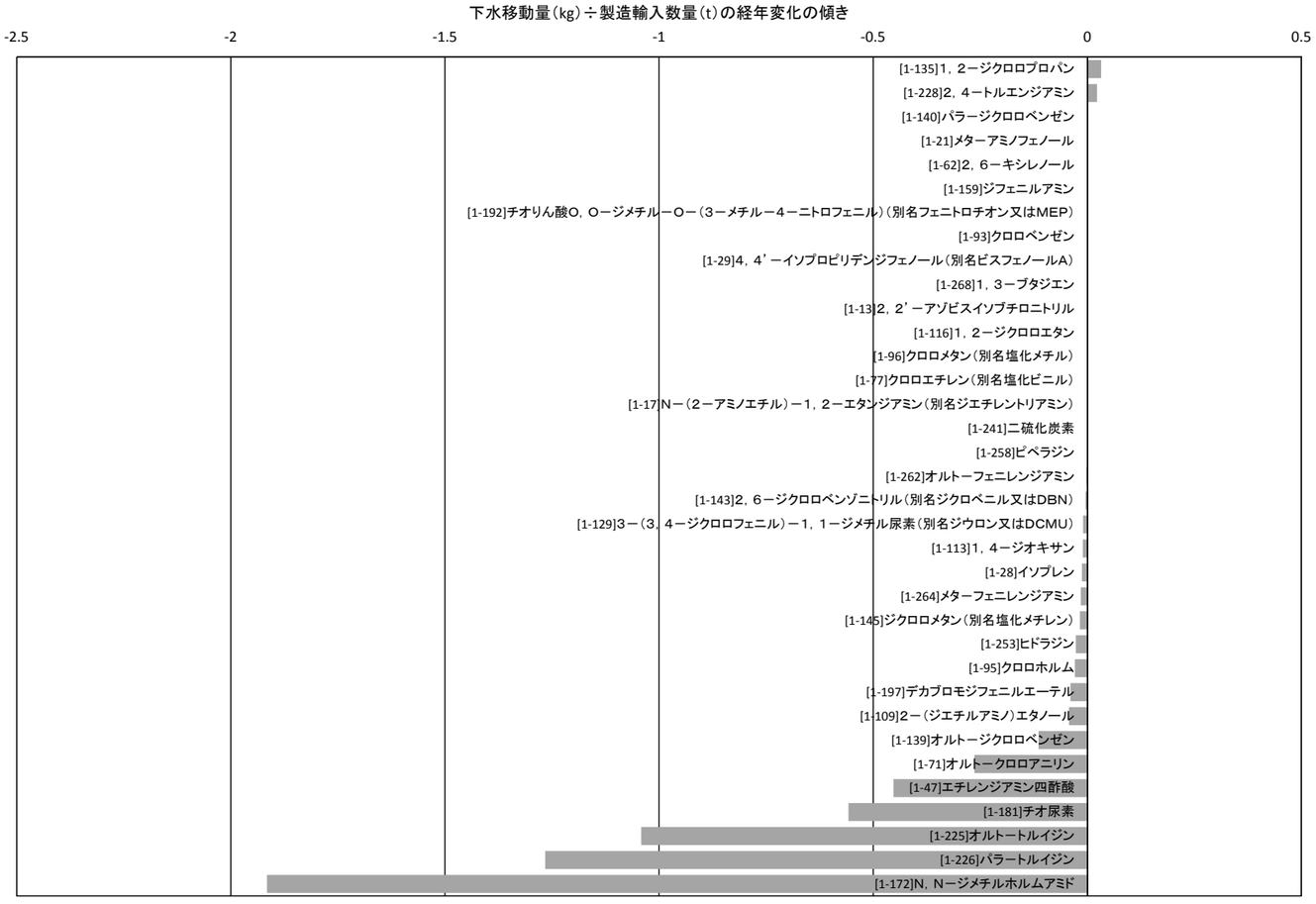


化審法製造輸入数量あたりの化管法届出排出量＆移動量の経年変化（H15fy～H21fy）【下水移動量に基づくデータ一覧】

付属資料2 参考4

並替No	旧化管法番号	分類	（参考）現化管法番号	CAS番号	化管法政令物質名称	物質名（グラフ用）	製造輸入数量（トン）※指定化学物質、第一種／第二種／第三種監視化学物質								下水道移動量（kg）÷製造輸入数量（t）							直線の傾き ※関数：	採用フラグ	特殊系注目フラグ	排出量算出の方法 ※業種で加重平均【物質収支法が支配的な化学工業を除外】					排出量or移動量÷製造輸入数量（≒排出係数）のトレンド	国内法令に基づく規制状況	（参考）大防法の有害大気汚染物質	用途（出典：市民ガイドブック）
							H15fy	H16fy	H17fy	H18fy	H19fy	H20fy	H21fy	トレンド	H15fy	H16fy	H17fy	H18fy	H19fy	H20fy	H21fy	下水移動	下水移動	下水移動	物質収支法	実測法	物性値法	排出係数法	その他の方法	下水移動			
53	1-135	第一種	1-178	78-87-5	1，2－ジクロロプロパン	[1-135]1	5.1E+03	5.1E+03	4.0E+03	2.3E+03	3.1E+03	2.7E+03	1.9E+03		0.19	0.06	0.02	0.09	0.08	0.6	0.11	0.032436	1		51.3%	10.7%	4.1%	19.0%	15.0%			○	農薬（殺虫剤）、溶剤（合成樹脂用）、くん蒸剤
57	1-228	第一種	1-301	95-80-7	2，4－トルエンジアミン	[1-228]2	5.5E+04	6.1E+04	6.1E+04	6.6E+04	6.5E+04	5.8E+04	3.2E+04		0.07	0.08	0.08	0.09	0.1	0.03	0.31	0.0228881	1		0.6%	0.1%	0.2%	93.7%	5.3%			○	合成樹脂原料（ポリウレタン樹脂）、合成原料（染料）
63	1-140	第一種	－	106-46-7	パラージクロロベンゼン	[1-140]パ		2.5E+04	3.3E+04	4.2E+04	4.3E+04	3.9E+04	3.8E+04			0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.03	0.0016166	1		41.5%	17.4%	16.5%	14.9%	9.8%			○	合成原料（ジアミノベンゼン（染料、合成樹脂用）、農薬
140	1-21	第一種	1-24	591-27-5	メターアミノフェノール	[1-21]メタ				6.4E+02	8.7E+02	8.3E+02	6.5E+02					0	0.01	0.01	0.01	0.0015194	1		52.1%	10.6%	10.1%	19.2%	7.9%				合成原料（染料、医薬品、農薬、アラミド繊維原料）、染毛
271	1-62	第一種	1-79	576-26-1	2，6－キシレノール	[1-62]2,				1.2E+04	1.4E+04	1.1E+04	1.2E+04					0.01	0.01	0.01	0.01	0.0009524	1		53.1%	17.4%	5.6%	15.1%	8.7%				合成樹脂原料（エンジニアリングプラスチック）、合成原料（防
273	1-159	第一種	1-203	122-39-4	ジフェニルアミン	[1-159]ジ				1.0E+04	1.2E+04	9.0E+03	1.4E+03					0	0	0	0	0.000587	1		52.8%	8.8%	3.2%	26.2%	9.0%				合成原料（染料、医薬品）、安定剤（火薬・塩素系溶剤用）、
426	1-192	第一種	1-251	122-14-5	チオりん酸O，O－ジメチル－O－	[1-192]チ	3.2E+03	2.9E+03	3.5E+03	2.8E+03	1.2E+03	1.7E+03			0	0	0	0	0.01	0		0.0005332	1		50.9%	12.3%	5.5%	15.4%	15.9%			○	農薬（殺虫剤）
442	1-93	第一種	1-125	108-90-7	クロロベンゼン	[1-93]クロ				8.2E+03	7.9E+03	6.7E+03	6.1E+03					0.01	0.01	0.03	0	0.0001284	1		51.4%	8.2%	5.0%	28.3%	7.2%			○	合成原料（染料、香料、医薬品、農薬）
446	1-29	第一種	1-37	80-05-7	4，4’－イソプロピリデンジフェノー	[1-29]4,				5.9E+05	6.2E+05	4.3E+05	5.0E+05					0	0	0	0	2.27E-05	1		46.8%	13.5%	6.5%	23.2%	10.0%			○	合成樹脂原料（エポキシ樹脂、ポリカーボネート樹脂、ポ
448	1-268	第一種	1-351	106-99-0	1，3－ブタジエン	[1-268]1	1.5E+06	1.5E+06	1.4E+06	1.3E+06	1.4E+06	1.2E+06	1.2E+06		0	0	0	0	0	0	0	9.37E-07	1		47.4%	10.8%	9.1%	17.1%	15.6%			○（優先取組）	合成樹脂原料（合成ゴム（SBR、NBR）、ABS 樹脂）、合成
628	1-13	第一種	1-16	78-67-1	2，2’－アゾビスイソブチロニトリル	[1-13]2,	2.2E+03	2.8E+03	2.4E+03	2.6E+03	2.6E+03	1.9E+03	2.0E+03		0	0	0	0	0	0	0	-1.34E-06	1		45.0%	9.8%	9.2%	26.1%	10.0%				重合開始剤、加工剤（ゴム、合成樹脂の発泡剤）
639	1-116	第一種	1-157	107-06-2	1，2－ジクロロエタン	[1-116]1	8.0E+05	8.0E+05	5.4E+05	4.6E+05	4.0E+05	3.4E+05	4.2E+05		0	0	0	0	0	0	0	-2.67E-06	1		29.5%	6.2%	0.1%	6.1%	58.1%		環境基準（水質）	○（優先取組）	合成原料（塩化ビニル原料、エチレンジアミン、医薬品、農
652	1-96	第一種	1-128	74-87-3	クロロメタン（別名塩化メチル）	[1-96]クロ	2.3E+04	2.4E+04	2.5E+04	2.3E+04	2.8E+04	2.1E+04	2.2E+04		0	0	0	0	0	0	0	-9.02E-06	1		51.4%	11.6%	8.6%	19.2%	9.2%			○（優先取組）	合成原料（シリコーン樹脂、ブチルゴム）、溶剤（医薬品製造
666	1-77	特定第一種	1-94	75-01-4	クロロエチレン（別名塩化ビニル）	[1-77]クロ	2.6E+06	2.3E+06	2.3E+06	2.3E+06	2.3E+06	2.4E+06	2.8E+06		0	0	0	0	0	0	0	-2.33E-05	1		43.5%	10.7%	13.7%	22.1%	9.9%			○（優先取組）	合成樹脂原料（ポリ塩化ビニル樹脂、塩化ビニル－酢酸ビ
678	1-17	第一種	－	111-40-0	N－（2－アミノエチル）－1，2－エ	[1-17]N-	1.0E+04	1.1E+04	1.1E+04	1.3E+04	1.4E+04	1.1E+04	6.2E+03		0	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	-6.41E-05	1		50.6%	10.6%	6.2%	18.4%	14.2%				加工剤（繊維、紙）、合成原料（キレート剤、接着剤、農薬）
698	1-241	第一種	1-318	75-15-0	二硫化炭素	[1-241]二	2.9E+04	3.2E+04	3.1E+04	3.3E+04	3.5E+04	3.3E+04	3.5E+04		0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.01	0.01	-0.000475	1		43.3%	13.4%	8.8%	19.2%	15.2%			○	溶剤（ビスコース人絹、セロハン）、合成原料（農薬、医薬
715	1-258	第一種	1-341	110-85-0	ピペラジン	[1-258]ピ	3.2E+03	2.8E+03	3.5E+03	2.8E+03	3.2E+03	2.9E+03	2.3E+03		0.01	0	0.01	0.01	0	0	0	-0.000874	1		51.5%	14.5%	7.2%	17.2%	9.6%			○	触媒（ウレタン用）、合成原料、試薬（アンチモン・ビスマ
716	1-262	第一種	1-348	95-54-5	オルトーフェニレンジアミン	[1-262]オ		1.8E+03	1.8E+03	1.6E+03	2.7E+03	2.3E+03	2.6E+03			0.03	0.03	0.03	0.02	0.02	0.02	-0.002147	1									○	合成原料（農薬、医薬、ゴム薬、顔料）
1079	1-143	第一種	1-184	1194-65-6	2，6－ジクロロベンゾニトリル（別名	[1-143]2		1.3E+02	1.1E+02	1.0E+02	1.6E+02	2.1E+02				0.04	0.03	0.06	0.04	0.01		-0.004269	1		43.9%	17.8%	4.6%	15.0%	18.7%				農薬（除草剤）
1114	1-129	第一種	1-169	330-54-1	3－（3，4－ジクロロフェニル）－	[1-129]3	1.6E+02	3.6E+02	3.6E+02	4.5E+02	4.3E+02	2.6E+02			0.1	0.08	0.05	0.04	0.04	0.06		-0.009647	1		45.3%	10.8%	6.2%	26.1%	11.6%				農薬（除草剤）
1119	1-113	第一種	1-150	123-91-1	1，4－ジオキサン	[1-113]1	3.9E+03	6.1E+03	6.6E+03	6.9E+03	7.2E+03	5.3E+03	5.3E+03		3.26	2.01	2.28	1.71	1.77	3.63	2.26	-0.010368	1		46.7%	13.6%	6.9%	19.8%	12.9%		環境基準（水質）	○	溶剤（合成皮革、塗料、合成反応用）、分散剤
1130	1-28	第一種	1-36	78-79-5	イソプレン	[1-28]イ	2.3E+05	2.5E+05	1.5E+05	1.5E+05	1.5E+05	1.5E+05	1.4E+05		0.1	0.03	0.06	0.01	0.01	0.01	0.01	-0.012387	1		54.3%	11.0%	3.9%	15.3%	15.5%			○	合成樹脂原料（ポリイソプレン（イソプレンゴム、ブチルゴ
1396	1-264	第一種	－	108-45-2	メターフェニレンジアミン	[1-264]メ	9.8E+02	1.2E+03	1.1E+03	1.3E+03	1.4E+03	1.3E+03	8.4E+02		0.1	0.07	0.07	0.07	0.03	0.02	0	-0.015118	1		46.2%	12.1%	6.6%	21.6%	13.5%			○	合成原料（アゾ染料、白髪染め）、その他（顕色剤）
1408	1-145	第一種	1-186	75-09-2	ジクロロメタン（別名塩化メチレン）	[1-145]ジ	7.6E+04	7.4E+04	7.2E+04	6.5E+04	6.5E+04	5.3E+04	4.9E+04		0.15	0.06	0.02	0.01	0.03	0.02	0.02	-0.017199	1		36.8%	9.1%	2.0%	12.0%	40.1%		環境基準（大気・水質）	○（優先取組）	洗浄剤（金属脱脂）、溶剤（重合用）、エアゾール噴射剤、イ
1498	1-253	第一種	1-333	302-01-2	ヒドラジン	[1-253]ヒ	8.4E+03	1.1E+04	1.1E+04	1.1E+04	1.1E+04	9.1E+03	8.1E+03		0.32	0.45	0.32	0.29	0.3	0.25	0.21	-0.026768	1		48.0%	19.0%	6.6%	15.9%	10.4%			○	清缶剤、合成原料（農薬）、水処理剤、ロケット燃料、還元剤
1500	1-95	第一種	1-127	67-66-3	クロロホルム	[1-95]クロ	5.4E+04	5.3E+04	2.1E+04	5.6E+04	5.0E+04	4.3E+04	5.6E+04		0.28	0.15	0.17	0.07	0.13	0.08	0.07	-0.028736	1		65.7%	8.7%	4.8%	8.1%	12.7%			○（優先取組）	合成原料（代替フロン、フッ素樹脂）、医薬品（麻酔剤、消毒
1501	1-197	第一種	1-255	1163-19-5	デカブロモジフェニルエーテル	[1-197]デ	2.3E+03	2.5E+03	2.3E+03	2.0E+03	2.0E+03	1.8E+03	1.4E+03		1.16	1.12	1.21	1.15	0.92	0.67	1.19	-0.039396	1		42.8%	12.3%	7.1%	21.5%	16.4%			○	難燃剤（ポリエチレン・ABS 樹脂・ポリスチレン・ポリエステル
1503	1-109	第一種	1-145	100-37-8	2－（ジエチルアミノ）エタノール	[1-109]2		9.0E+02	3.7E+02	5.5E+02	2.1E+03	1.3E+03	1.6E+03			0.17	0.38	0.17	0.07	0.07	0.07	-0.042674	1		48.9%	11.0%	5.3%	22.5%	12.3%			○	医薬品原料（抗ヒスタミン剤、抗マラリア剤、鎮痛剤）、防錆
1507	1-139	第一種	1-181	95-50-1	オルトージクロロベンゼン	[1-139]オ	7.7E+03	8.9E+03	8.5E+03	8.9E+03	1.3E+04	1.1E+04	1.0E+04		1.39	0.67	1.24	0.98	0.55	0.45	0.7	-0.113886	1		52.1%	13.2%	6.0%	18.5%	10.3%			○	合成原料（染料、顔料、農薬、医薬品）、溶剤、洗浄剤（グ
1513	1-71	第一種	1-89	95-51-2	オルトークロロアニリン	[1-71]オ	8.8E+02	7.2E+02	1.3E+03	1.4E+03	1.4E+03	6.9E+02	7.2E+02		1.31	1.84	0	0	0	0.1	0.01	-0.263486	1									○	合成原料（医薬・農薬中間体）、架橋剤（樹脂用）
1514	1-47	第一種	1-60	60-00-4	エチレンジアミン四酢酸	[1-47]エ	3.5E+03	3.2E+03	2.8E+03	2.7E+03	2.0E+03	2.7E+03	2.5E+03		4.5	0.2	0.21	0.19	0.23	0.18	0.29	-0.452763	1		53.4%	14.6%	4.3%	18.2%	9.5%			○	加工剤（染色助剤、繊維処理助剤、金属表面処理剤）、安
2244	1-181	第一種	1-245	62-56-6	チオ尿素	[1-181]チ	2.6E+03	3.4E+03	3.3E+03	4.5E+03	4.7E+03	5.9E+03	4.3E+03		4.03	2.78	2.12	0.86	0.88	0.55	0.72	-0.557495	1		50.9%	18.7%	4.7%	17.4%	8.3%			○	医薬品原料（チオウラシル、メチオニン等）、農薬（発芽ホル
2312	1-225	第一種	1-299	95-53-4	オルトートルイジン	[1-225]オ	1.0E+03	1.4E+03	1.9E+03	1.6E+03	2.0E+03	1.3E+03	5.1E+02		18.1	11.4	9.03	10.1	7.52	5.34	12.9	-1.041773	1		57.0%	11.2%	3.7%	15.0%	13.1%			○	合成原料（エポキシ樹脂硬化剤、染料等）、溶剤
2314	1-226	第一種	－	106-49-0	パラートルイジン	[1-226]パ		1.6E+03	1.3E+03	2.1E+03	2.1E+03	1.6E+03	1.3E+03			9.15	1.56	0.95	0.97	0.72	0.79	-1.265579	1		57.0%	11.2%	3.7%	15.0%	13.1%			○	合成原料、溶剤
2321	1-172	第一種	1-232	68-12-2	N，N－ジメチルホルムアミド	[1-172]N	5.1E+04	6.0E+04	5.0E+04	5.2E+04	4.3E+04	3.3E+04	1.9E+04		20.6	17.3	19.4	12.9	7.89	7.49	13.1	-1.91561	1		48.3%	12.4%	6.8%	21.2%	11.3%			○	溶剤（合成繊維、合成皮革、医薬品、色素用）、試薬（ホル

並替No	旧化管法番号	分類	（参考）現化管法番号	CAS番号	化管法政令物質名称	物質名（グラフ用）	製造輸入数量（トン）※指定化学物質、第一種／第二種／第三種監視化学物質								下水道移動量（kg）÷製造輸入数量（t）							直線の傾き※関数：SLOPE	採用フラグ	特殊系注目フラグ	排出量算出の方法※業種で加重平均【物質収支法が支配的な化学工業を除外】					排出量or移動量÷製造輸入数量（≒排出係数）のトレンド	国内法令に基づく規制状況	（参考）大防法の有害大気汚染物質	用途（出典：市民ガイドブック）
							H15fy	H16fy	H17fy	H18fy	H19fy	H20fy	H21fy	トレンド	H15fy	H16fy	H17fy	H18fy	H19fy	H20fy	H21fy				物質収支法	実測法	物性値法	排出係数法	その他の方法				
																						下水移動	下水移動	下水移動						下水移動			



化審法製造輸入数量あたりの化管法届出排出量＆移動量の経年変化（H15fy～H21fy）【各排出量＆移動量に基づくデータ一覧】

付属資料2 参考5

並替No	旧化管法番号	分類	（参考）現化管法番号	CAS番号	化管法政令物質名称	物質名（グラフ用）	製造輸入数量（トン）※指定化学物質、第一種／第二種／第三種監視化学物質 H15fy	H16fy	H17fy	H18fy	H19fy	H20fy	H21fy	トレンド	大気排	水域排	土壌排	埋立排	廃棄物	下水道	全排出	直線の傾き ※関数： 全排出量＆移動量	採用フラグ 全排出量＆移動量	排出量算出の方法 ※業種で加重平均【物質収支法が支配的な化学工業を除外】 物質収支法	実測法	物性値法	排出係数法	その他の方法	排出量or移動量÷製造輸入数量（≒排出係数）のトレンド 大気	水域	土壌	埋立	廃棄物移動	下水移動	全排出量＆移動量	国内法令に基づく規制状況	（参考）大防法の有害大気汚染物質	用途（出典：市民ガイドブック）
53	1-255	第一種	1-337	100-40-3	4－ビニルー1－シクロヘキセン	[1-255]4	4.2E+02	4.2E+02	5.0E+02	4.2E+02	5.7E+02	5.6E+02	2.5E+02									102.78124	1	52.5%	7.4%	2.5%	32.0%	5.7%											○	合成原料（難燃剤、塗料）
57	1-135	第一種	1-178	78-87-5	1，2－ジクロロプロパン	[1-135]1	5.1E+03	5.1E+03	4.0E+03	2.3E+03	3.1E+03	2.7E+03	1.9E+03									65.801122	1	51.3%	10.7%	4.1%	19.0%	15.0%											○	農薬（殺虫剤）、溶剤（合成樹脂用）、くん蒸剤
63	1-172	第一種	1-232	68-12-2	N，N－ジメチルホルムアミド	[1-172]N	5.1E+04	6.0E+04	5.0E+04	5.2E+04	4.3E+04	3.3E+04	1.9E+04									32.100396	1	48.3%	12.4%	6.8%	21.2%	11.3%											○	溶剤（合成繊維、合成皮革、医薬品、色素用）、試薬（ホル
140	1-60	特定第一種	1-75	10325-94-7	カドミウム及びその化合物	[1-60]カ				3.0E+03	3.2E+03	1.7E+03	1.2E+03									28.887155	1	30.0%	6.9%	0.2%	6.5%	56.4%												顔料、電池、合金
141	1-158	第一種	1-201	51-28-5	2，4－ジニトロフェノール	[1-158]2	1.0E+03	1.1E+03	9.8E+02	8.3E+02	1.0E+03	7.2E+02	9.2E+02									15.193349	1															合成原料（黒色硫化染料）、試薬、防腐剤
144	1-197	第一種	1-255	1163-19-5	デカブロモジフェニルエーテル	[1-197]デ	2.3E+03	2.5E+03	2.3E+03	2.0E+03	2.0E+03	1.8E+03	1.4E+03									9.231186	1	42.8%	12.3%	7.1%	21.5%	16.4%											○	難燃剤（ポリエチレン・ABS 樹脂・ポリスチレン・ポリエステル
159	1-117	第一種	1-158	75-35-4	1，1－ジクロロエチレン（別名塩化ビニリデン）	[1-117]1	3.0E+04	2.9E+04	2.5E+03	3.2E+03	3.8E+03	3.3E+03	3.1E+03									5.5442935	1	29.4%	6.1%	0.1%	6.1%	58.4%										環境基準（水質）	○	合成樹脂原料（ポリ塩化ビニリデン（食品包装用フィルム））
177	1-159	第一種	1-203	122-39-4	ジフェニルアミン	[1-159]ジ				1.0E+04	1.2E+04	9.0E+03	1.4E+03									4.4943807	1	52.8%	8.8%	3.2%	26.2%	9.0%												合成原料（染料、医薬品）、安定剤（火薬・塩素系溶剤用）、
271	1-137	第一種	1-179	542-75-6	1，3－ジクロロプロペン（別名D－	[1-137]1	9.2E+03	1.2E+04	1.3E+04	1.1E+04	1.2E+04	1.1E+04	6.2E+03									3.9120223	1	29.4%	6.1%	0.1%	6.1%	58.3%										環境基準（水質）		農薬（殺虫剤）
273	1-225	第一種	1-299	95-53-4	オルトートルイジン	[1-225]オ	1.0E+03	1.4E+03	1.9E+03	1.6E+03	2.0E+03	1.3E+03	5.1E+02									3.1661885	1	57.0%	11.2%	3.7%	15.0%	13.1%											○	合成原料(エポキシ樹脂硬化剤、染料等)、溶剤
422	1-264	第一種	－	108-45-2	メタ－フェニレンジアミン	[1-264]メ	9.8E+02	1.2E+03	1.1E+03	1.3E+03	1.4E+03	1.3E+03	8.4E+02									3.1592951	1	46.2%	12.1%	6.6%	21.6%	13.5%											○	合成原料（アゾ染料、白髪染め）、その他（顕色剤）
423	1-145	第一種	1-186	75-09-2	ジクロロメタン（別名塩化メチレン）	[1-145]ジ	7.6E+04	7.4E+04	7.2E+04	6.5E+04	6.5E+04	5.3E+04	4.9E+04									2.4460483	1	36.8%	9.1%	2.0%	12.0%	40.1%										環境基準（大気・水	○（優先取組）	洗浄剤（金属脱脂）、溶剤（重合用）、エアゾール噴射剤、イ
426	1-128	第一種	1-167	89-61-2	1，4－ジクロロー2－ニトロベンゼ	[1-128]1	1.5E+03	4.8E+02		2.2E+02		3.1E+02	2.7E+02									1.553716	1														○	合成原料（染料、有機顔料）
432	1-212	第一種	1-283	108-77-0	2，4，6－トリクロロー1，3，5－トリ	[1-212]2	8.8E+02	4.1E+02	5.2E+02	5.8E+02	8.9E+02	3.9E+02	3.1E+02									1.3247767	1														○	合成原料（アゾ染料、アンスラキノン染料、蛍光染料、合成
442	1-120	第一種	1-160	101-14-4	3，3'－ジクロロー4，4'－ジアミ	[1-120]3	3.5E+03	2.4E+03	2.5E+03	2.6E+03	2.7E+03	2.5E+03	2.1E+03									1.1749649	1	47.0%	8.3%	5.1%	31.0%	8.6%											○	硬化剤（ウレタン樹脂・エポキシ樹脂・エポキシウレタン樹脂
446	1-192	第一種	1-251	122-14-5	チオりん酸O，O－ジメチルーO－	[1-192]チ	3.2E+03	2.9E+03	3.5E+03	2.8E+03	1.2E+03	1.7E+03										0.570888	1	50.9%	12.3%	5.5%	15.4%	15.9%											○	農薬（殺虫剤）
448	1-17	第一種	－	111-40-0	N－（2－アミノエチル）－1，2－エ	[1-17]N	1.0E+04	1.1E+04	1.1E+04	1.3E+04	1.4E+04	1.1E+04	6.2E+03									0.3545537	1	50.6%	10.6%	6.2%	18.4%	14.2%												加工剤（繊維、紙）、合成原料（キレート剤、接着剤、農薬）
449	1-62	第一種	1-79	576-26-1	2，6－キシレノール	[1-62]2，				1.2E+04	1.4E+04	1.1E+04	1.2E+04									0.323869	1	53.1%	17.4%	5.6%	15.1%	8.7%												合成樹脂原料（エンジニアリングプラスチック）、合成原料（防
628	1-116	第一種	1-157	107-06-2	1，2－ジクロロエタン	[1-116]1	8.0E+05	8.0E+05	5.4E+05	4.6E+05	4.0E+05	3.4E+05	4.2E+05									0.2973311	1	29.5%	6.2%	0.1%	6.1%	58.1%										環境基準（水質）	○（優先取組）	合成原料（塩化ビニル原料、エチレンジアミン、医薬品、農
635	1-237	第一種	1-314	100-00-5	パラーニトロクロロベンゼン	[1-237]パ	3.7E+03	5.5E+03	4.0E+03	3.1E+03	3.2E+03	1.6E+03	1.5E+03									0.1925788	1														○	合成原料（アゾ染料、硫化染料、p-アミノフェノール、p-アニ
636	1-32	第一種	1-42	96-45-7	2－イミダゾリジンチオン	[1-32]2－	3.7E+02	3.5E+02	3.5E+02	3.7E+02	3.8E+02	3.0E+02	3.0E+02									0.0376776	1	47.2%	8.1%	3.4%	34.3%	6.9%											○	加硫促進剤
639	1-29	第一種	1-37	80-05-7	4，4'－イソプロピリデンジフェノー	[1-29]4，				5.9E+05	6.2E+05	4.3E+05	5.0E+05									0.0009209	1	46.8%	13.5%	6.5%	23.2%	10.0%											○	合成樹脂原料（エポキシ樹脂、ポリカーボネート樹脂、ポ
640	1-262	第一種	1-348	95-54-5	オルトーフェニレンジアミン	[1-262]オ		1.8E+03	1.8E+03	1.6E+03	2.7E+03	2.3E+03	2.6E+03									−0.008012	1														○	合成原料（農薬、医薬、ゴム薬、顔料）
651	1-171	第一種	1-231	119-93-7	3，3'－ジメチルベンジジン（別名	[1-171]3	5.1E+02	5.7E+02	7.3E+02	7.2E+02	8.0E+02	4.4E+02	5.2E+02									−0.007244	1	68.6%	4.9%	1.1%	9.5%	15.8%											○	合成原料（染料（ナフトールAS-G、トルイレンオレンジR、
652	1-268	第一種	1-351	106-99-0	1，3－ブタジエン	[1-268]1	1.5E+06	1.5E+06	1.4E+06	1.3E+06	1.4E+06	1.2E+06	1.2E+06									−0.013009	1	47.4%	10.8%	9.1%	17.1%	15.6%											○（優先取組）	合成樹脂原料（合成ゴム（SBR、NBR）、ABS 樹脂）、合成
658	1-77	特定第一種	1-94	75-01-4	クロロエチレン（別名塩化ビニル）	[1-77]ク	2.6E+06	2.3E+06	2.3E+06	2.3E+06	2.3E+06	2.4E+06	2.8E+06									−0.025474	1	43.5%	10.7%	13.7%	22.1%	9.9%											○（優先取組）	合成樹脂原料（ポリ塩化ビニル樹脂、塩化ビニルー酢酸ビ
660	1-28	第一種	1-36	78-79-5	イソプレン	[1-28]イ	2.3E+05	2.5E+05	1.5E+05	1.5E+05	1.5E+05	1.5E+05	1.4E+05									−0.028244	1	54.3%	11.0%	3.9%	15.3%	15.5%											○	合成樹脂原料（ポリイソプレン（イソプレンゴム、ブチルゴ
661	1-13	第一種	1-16	78-67-1	2，2'－アゾビスイソブチロニトリル	[1-13]2，	2.2E+03	2.8E+03	2.4E+03	2.6E+03	2.6E+03	1.9E+03	2.0E+03									−0.056055	1	45.0%	9.8%	9.2%	26.1%	10.0%												重合開始剤、加工剤（ゴム、合成樹脂の発泡剤）
666	1-228	第一種	1-301	95-80-7	2，4－トルエンジアミン	[1-228]2	5.5E+04	6.1E+04	6.1E+04	6.6E+04	6.5E+04	5.8E+04	3.2E+04									−0.056285	1	0.6%	0.1%	0.2%	93.7%	5.3%											○	合成樹脂原料（ポリウレタン樹脂）、合成原料（染料）
678	1-138	第一種	1-180	91-94-1	3，3'－ジクロロベンジジン	[1-138]3	7.5E+03	7.6E+03	7.4E+03	6.6E+03	7.2E+03	6.7E+03	4.9E+03									−0.082282	1															合成原料（顔料）
698	1-214	第一種	1-285	76-06-2	トリクロロニトロメタン（別名クロロピ	[1-214]ト		2.5E+03	2.5E+03	2.8E+03	2.7E+03	2.5E+03										−0.193729	1	52.1%	10.6%	10.1%	19.2%	7.9%												農薬（殺虫剤）
715	1-256	第一種	1-338	100-69-6	2－ビニルピリジン	[1-256]2	1.1E+03	9.1E+02	8.0E+02	8.3E+02	9.6E+02	6.7E+02	8.7E+02									−0.720036	1														○	合成原料（タイヤコード接着剤、殺虫剤、殺菌剤）
716	1-23	第一種	1-29	106-92-3	1－アリルオキシー2，3－エポキ	[1-23]1	3.8E+03	4.3E+03	5.2E+03	7.0E+03	8.1E+03	6.4E+03	8.6E+03									−0.803692	1	64.3%	10.2%	3.4%	14.9%	7.2%											○	合成原料（染料、エポキシ樹脂）、加工剤（繊維）、安定剤
1048	1-242	第一種	1-320	104-40-5	ノニルフェノール	[1-242]ノ				9.5E+03	8.6E+03	7.8E+03	7.7E+03									−0.833472	1	49.1%	11.6%	7.4%	20.8%	11.1%										環境基準（水質）	○	合成原料（界面活性剤）、安定剤（エチルセルロース）、加硫
1049	1-253	第一種	1-333	302-01-2	ヒドラジン	[1-253]ヒ	8.4E+03	1.1E+04	1.1E+04	1.1E+04	1.1E+04	9.1E+03	8.1E+03									−1.088434	1	48.0%	19.0%	6.6%	15.9%	10.4%											○	清缶剤、合成原料（農薬）、水処理剤、ロケット燃料、還元剤
1059	1-140	第一種	－	106-46-7	パラージクロロベンゼン	[1-140]パ		2.5E+04	3.3E+04	4.2E+04	4.3E+04	3.9E+04	3.8E+04									−1.191331	1	41.5%	17.4%	16.5%	14.9%	9.8%											○	合成原料（ジアミノベンゼン（染料、合成樹脂用）、農薬
1064	1-71	第一種	1-89	95-51-2	オルトークロロアニリン	[1-71]オ	8.8E+02	7.2E+02	1.3E+03	1.4E+03	1.4E+03	6.9E+02	7.2E+02									−1.223283	1														○	合成原料（医薬・農薬中間体）、架橋剤（樹脂用）
1079	1-204	第一種	1-268	137-26-8	テトラメチルチウラムジスルフィド（別	[1-204]テ	1.1E+03	1.1E+03	1.1E+03	1.1E+03	1.3E+03	1.2E+03	9.4E+02									−1.348932	1	30.0%	6.2%	0.2%	7.3%	56.4%										環境基準（水質）	○	農薬（殺虫剤）、加硫促進剤（チウラム系）
1114	1-244	第一種	－	88-89-1	ピクリン酸	[1-244]ピ		3.9E+02	5.3E+02	4.9E+02	5.1E+02	5.0E+02	3.4E+02									−1.373759	1	54.6%	11.5%	3.9%	18.5%	11.5%												合成原料（クロロピクリン（農薬）、染料）、花火
1119	1-352	第一種	1-459	115-96-8	りん酸トリス（2－クロロエチル）	[1-352]り			2.5E+02	2.4E+02	2.3E+02	1.6E+02	1.4E+02									−1.554793	1	49.8%	9.9%	8.6%	23.7%	8.0%											○	難燃剤（塩化ビニル・硬質ウレタンフォーム・ポリエステル・エ
1123	1-258	第一種	1-341	110-85-0	ピペラジン	[1-258]ピ	3.2E+03	2.8E+03	3.5E+03	2.8E+03	3.2E+03	2.9E+03	2.3E+03									−1.850699	1	51.5%	14.5%	7.2%	17.2%	9.6%											○	触媒（ウレタン用）、合成原料、試薬（アンチモン・ビスマ
1130	1-83	第一種	1-102	97-00-7	1－クロロー2，4－ジニトロベンゼ	[1-83]1		2.5E+02	1.7E+02	3.0E+02	2.0E+02	8.7E+02	1.8E+02									−2.43888	1														○	合成原料（染料）
1131	1-226	第一種	－	106-49-0	パラートルイジン	[1-226]パ		1.6E+03	1.3E+03	2.1E+03	2.1E+03	1.6E+03	1.3E+03									−2.472834	1	57.0%	11.2%	3.7%	15.0%	13.1%											○	合成原料、溶剤
1133	1-267	第一種	1-350	52645-53-1	3－フェノキシベンジル＝3－（2，2	[1-267]3				4.2E+02	4.0E+02	5.5E+02	8.0E+02									−2.779719	1	50.5%	13.2%	4.8%	15.7%	15.9%												農薬（殺虫剤）
1396	1-218	第一種	1-291	2451-62-9	1，3，5－トリス（2，3－エポキシ	[1-218]1		3.4E+03	3.7E+03	3.5E+03	5.1E+03	3.3E+03	3.7E+03									−4.045204	1	52.8%	14.6%	4.1%	20.9%	7.7%											○	硬化剤（ポリエステル系）、エポキシ樹脂改質剤、安定剤
1400	1-249	第一種	1-328	137-30-4	ビス（N，N－ジメチルジチオカルバ	[1-249]ビ	1.1E+02	1.3E+02	1.5E+02	1.8E+02	1.7E+02	2.3E+02	1.5E+02									−4.233827	1	45.6%	6.4%	3.6%	37.2%	7.2%											○	農薬（殺虫剤）、加硫促進剤（チウラム系）
1404	1-89	第一種	1-109	95-49-8	オルトークロロトルエン	[1-89]オ				3.3E+03	5.2E+03	5.9E+03	3.9E+03									−4.604188	1	39.3%	19.2%	18.0%	14.4%	9.1%												合成原料（染料、農薬、医薬品）
1408	1-21	第一種	1-24	591-27-5	メタ－アミノフェノール	[1-21]メ				6.4E+02	8.7E+02	8.3E+02	6.5E+02									−4.886975	1	52.1%	10.6%	10.1%	19.2%	7.9%												合成原料（染料、医薬品、農薬、アラミド繊維原料）、染毛
1447	1-74	第一種	－	75-00-3	クロロエタン	[1-74]ク	3.3E+03	3.1E+03	2.8E+03	2.8E+03	2.4E+03	2.1E+03	2.0E+03									−6.843598	1	52.1%	10.6%	10.1%	19.2%	7.9%												合成原料（重合触媒、農薬、エチル化剤）、発泡剤（発泡ポ
1498	1-350	第一種	1-457	62-73-7	りん酸ジメチル＝2，2－ジクロロビ	[1-350]り		1.3E+02	2.4E+02	2.0E+02		2.1E+02										−7.214268	1	52.3%	10.8%	1.4%	14.0%	21.6%											○	農薬（殺虫剤）
1500	1-95	第一種	1-127	67-66-3	クロロホルム	[1-95]クロ	5.4E+04	5.3E+04	2.1E+04	5.6E+04	5.0E+04	4.3E+04	5.6E+04									−7.52508	1	65.7%	8.7%	4.8%	8.1%	12.7%											○（優先取組）	合成原料（代替フロン、フッ素樹脂）、医薬品（麻酔剤、消毒
1501	1-181	第一種	1-245	62-56-6	チオ尿素	[1-181]チ	2.6E+03	3.4E+03	3.3E+03	4.5E+03	4.7E+03	5.9E+03	4.3E+03									−7.62899	1	50.9%	18.7%	4.7%	17.4%	8.3%											○	医薬品原料（チオウラシル、メチオニン等）、農薬（発芽ホル

並替No	旧化管法番号	分類	（参考）現化管法番号	CAS番号	化管法政令物質名称	物質名（グラフ用）	製造輸入数量（トン）※指定化学物質、第一種／第二種／第三種監視化学物質								大気排	水域排	土壌排	埋立排	廃棄物	下水道	全排出	直線の傾き※関数：[illegible]	採用フラグ	排出量算出の方法※業種で加重平均【物質収支法が支配的な化学工業を除外】					排出量or移動量÷製造輸入数量（≒排出係数）のトレンド							国内法令に基づく規制状況	（参考）大防法の有害大気汚染物質	用途（出典：市民ガイドブック）
							H15fy	H16fy	H17fy	H18fy	H19fy	H20fy	H21fy	トレンド								全排出量&移動量	全排出量&移動量	物質収支法	実測法	物性値法	排出係数法	その他の方法	大気	水域	土壌	埋立	廃棄物移動	下水移動	全排出量&移動量			
1503	1-109	第一種	1-145	100-37-8	2－（ジエチルアミノ）エタノール	[1-109]2		9.0E+02	3.7E+02	5.5E+02	2.1E+03	1.3E+03	1.6E+03									−7.663486	1	48.9%	11.0%	5.3%	22.5%	12.3%										○	医薬品原料（抗ヒスタミン剤、抗マラリア剤、鎮痛剤）、防錆
1507	1-47	第一種	1-60	60-00-4	エチレンジアミン四酢酸	[1-47]エ	3.5E+03	3.2E+03	2.8E+03	2.7E+03	2.0E+03	2.7E+03	2.5E+03									−8.000454	1	53.4%	14.6%	4.3%	18.2%	9.5%										○	加工剤（染色助剤、繊維処理助剤、金属表面処理剤）、安
1510	1-241	第一種	1-318	75-15-0	二硫化炭素	[1-241]二	2.9E+04	3.2E+04	3.1E+04	3.3E+04	3.5E+04	3.3E+04	3.5E+04									−9.318551	1	43.3%	13.4%	8.8%	19.2%	15.2%										○	溶剤（ビスコース人絹、セロハン）、合成原料（農薬、医薬
1513	1-139	第一種	1-181	95-50-1	オルトージクロロベンゼン	[1-139]オ	7.7.E+03	8.9.E+03	8.5.E+03	8.9.E+03	1.3.E+04	1.1.E+04	1.0.E+04									−11.24363	1	52.1%	13.2%	6.0%	18.5%	10.3%										○	合成原料（染料、顔料、農薬、医薬品）、溶剤、洗浄剤（グ
1514	1-129	第一種	1-169	330-54-1	3－（3，4－ジクロロフェニル）－	[1-129]3	1.6.E+02	3.6.E+02	3.6.E+02	4.5.E+02	4.3.E+02	2.6.E+02										−14.29937	1	45.3%	10.8%	6.2%	26.1%	11.6%											農薬（除草剤）
1568	1-96	第一種	1-128	74-87-3	クロロメタン（別名塩化メチル）	[1-96]クロ	2.3.E+04	2.4.E+04	2.5.E+04	2.3.E+04	2.8.E+04	2.1.E+04	2.2.E+04									−15.78587	1	51.4%	11.6%	8.6%	19.2%	9.2%										○（優先取組）	合成原料（シリコーン樹脂、ブチルゴム）、溶剤(医薬品製造
2244	1-143	第一種	1-184	1194-65-6	2，6－ジクロロベンゾニトリル（別名	[1-143]2		1.3.E+02	1.1.E+02	1.0.E+02	1.6.E+02	2.1.E+02										−15.90792	1	43.9%	17.8%	4.6%	15.0%	18.7%											農薬（除草剤）
2252	1-93	第一種	1-125	108-90-7	クロロベンゼン	[1-93]クロ				8.2.E+03	7.9.E+03	6.7.E+03	6.1.E+03									−25.25584	1	51.4%	8.2%	5.0%	28.3%	7.2%										○	合成原料（染料、香料、医薬品、農薬）
2312	1-288	第一種	1-386	74-83-9	ブロモメタン（別名臭化メチル）	[1-288]ブ	8.5.E+02	2.0.E+03	1.6.E+03	2.2.E+03	1.8.E+03	1.8.E+03	1.4.E+03									−66.89367	1	31.8%	12.5%	25.7%	15.1%	14.9%										○	合成原料、その他（食品・土壌くん蒸剤）
2314	1-119	第一種	−	156-60-5	トランス－1，2－ジクロロエチレン	[1-119]ト	1.2.E+02			1.2.E+02	1.2.E+02		1.1.E+02									−67.36809	1	52.1%	10.6%	10.1%	19.2%	7.9%										○	洗浄剤の微量添加物
2321	1-113	第一種	1-150	123-91-1	1，4－ジオキサン	[1-113]1	3.9.E+03	6.1.E+03	6.6.E+03	6.9.E+03	7.2.E+03	5.3.E+03	5.3.E+03									−146.9218	1	46.7%	13.6%	6.9%	19.8%	12.9%									環境基準（水質）	○	溶剤（合成皮革、塗料、合成反応用）、分散剤